

No.1 Web Service
RISEONE LP
ライズワン ランディングページ

RISEONE LP マニュアル

第 1 版 2017/11/06

目次

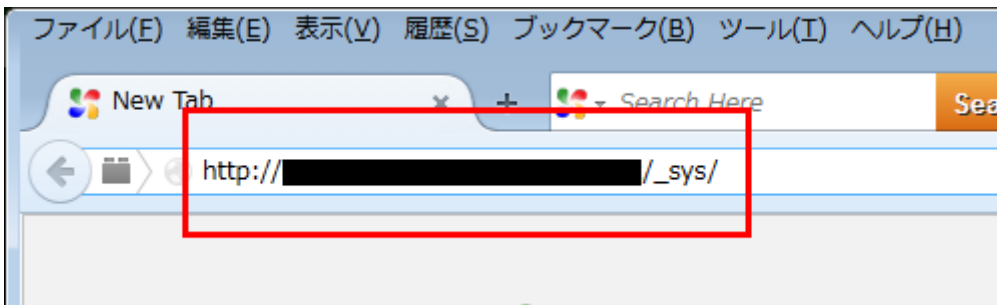
1.管理画面について	4
1-1 管理画面へのアクセス方法	4
1-2 上部メニュー	6
1-3 管理画面 TOP ページ	8
1-3-1 SITE REPORT TOPIX	8
1-3-2 CONTENTS TOPIX / CONTACT TOPIX / COMMU TOPIX/CONTENTS TOPIX	8
1-3-3 制作会社担当/サイト管理者	10
1-4 REPORT	12
1-4-1 SITE REPORT TOP ページ	12
1-4-2 SEOレポート	16
1-4-3 リンク数ランキング	17
1-4-4 SNS	18
1-4-5 更新ログ	18
1-4-6 DB 容量	19
1-5 CONTENTS	19
1-5-1 記事一覧	19
1-5-2 記事新規作成/編集/削除	20
1-6 CONTACT	21
1-6-1 問い合わせ一覧	21
1-6-2 お問い合わせ内容の確認/削除	22
1-7 SETTING	23
1-7-1 アーティクル(サイト構築者向け)	23
1-7-2 タグ設定(サイト構築者向け)	23
1-7-3 ディレクトリ設定(サイト構築者向け)	24
1-7-4 フォーム	24
1-7-5 規約管理	28
1-7-6 Google Analytics	28
1-7-7 SNS 投稿設定	29
1-7-8 リダイレクト設定	30
1-7-9 管理者アカウント	30
1-7-10 サイト管理者情報	30
2. ページ CMS モードについて	31
2-1 ページ CMS モードへの入り方	32
2-2 ページ CMS モードの機能一覧(上部メニュー(一段目)の項目)	33

2-3 ページ	33
2-3-1 各ページの編集画面.....	34
2-4 ファイル(サイト構築者向け機能).....	47
2-5 レイアウト(サイト構築者向け機能)	47
2-6 カスタムパーツ	48
2-7 ページ間コンテンツ移動	50
2-8 編集内容を公開	50
2-9 CMS 終了	50
2-10 管理画面.....	50
3.RISEONE LP でのサイト構築(サイト構築者向け)	51
3-1 レイアウト管理	51
3-2 ページ追加	57
3-3 ファイル管理	60
3-4 ページ構築	63
3-5 お問い合わせフォーム.....	64
3-6 アーティクル	71

1.管理画面について

1-1 管理画面へのアクセス方法

①任意のインターネットブラウザの URL 入力欄に、サイトの URL を入力します。URL の最後に「/_sys/」と入力し、Enter キーを押してください。



②ページが切り替わり、RISEONE LP の管理画面へのログイン画面が表示されます。

A screenshot of the login page for RISEONE LP. At the top, it features the logo 'No.1 Web Service RISEONE LP' with the tagline 'ライズワン ランディングページ'. Below the logo, there are two input fields: the first is labeled 'ログインID' and the second is labeled 'パスワード'. At the bottom center, there is a dark red button with the text 'ログイン' in white.

③ログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると管理画面へのアクセスが完了します。
※セキュリティ維持のため、管理画面の ID 及びパスワードは定期的に変更する事を推奨します。「setting>管理者アカウント」で変更可能です。



1-2 上部メニュー



1-3-1 SITE REPORT TOPIX



1-3-2 CONTENTS TOPIX/
 CONTACT TOPIX/COMMU TOPIX



1-3-3 制作会社担当/サイト管理者

1-2 上部メニュー



○report



report

1 週間毎及び 1 ヶ月毎の閲覧数など、サイトのアクセス状況に関するデータを確認出来ます。Google Analytics や Google サーチコンソールと連動させる事で、詳細なデータを確認する事が可能です。Google Analytics との連動には Google Analytics アカウントが必要です。連動は「setting>Google Analytics」で行えます。report の詳細は「1-4 report」でご確認下さい。

○contents



contents

RISEONE LP では、「新着情報やブログのような記事更新コンテンツのページ」を「アーティクル」と総称しています。この機能では、アーティクル毎の記事の新規作成や、編集、削除が行えます。contents の詳細は「1-5 contents」でご確認下さい。

○contact



contact

各フォームへのお問い合わせ内容を確認できます。フォーム毎に、お問い合わせのあった日時や入力されたデータなどの情報を確認できます。contact の詳細は「1-6 contact」でご確認下さい。

○setting



setting

お問い合わせフォームの入力項目の設定や、アートの設定、Google Analytics の設定が行えます。また、サイト管理者の情報設定や、管理アカウントの作成・編集・削除が可能です。setting の詳細は「1-7 setting」でご確認下さい。

○help



help

マニュアルのダウンロードができます。

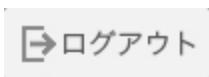
○support



support

こちらは、現在開発中です。今しばらくお待ちください。

○ログアウト



管理画面からログアウトします。

1-3 管理画面 TOP ページ

1-3-1 SITE REPORT TOPIX



Google Analytics と連動させることで、Google Analytics 及びサーチコンソールのデータをから抜粋されたマイレポートを分かりやすい形で表示しています。report の詳細は「1-4 report」でご確認下さい。

1-3-2 CONTENTS TOPIX / CONTACT TOPIX / COMMU TOPIX/CONTENTS TOPIX



◇PUBLIC LOG

このボタンを押すことで、全てのアーティクルの更新ログを見る事が出来ます。詳細は「1-4-5 更新ログ」をご覧ください。

◇最終更新からの経過日

最後にアーティクルコンテンツがコンテンツが更新されてからの日数を表示します。

◇インデックス数

サイト内のページのうち、検索エンジンにおいてインデックスされている数を表示します。

◇SEO 不適格コンテンツ

後述の「SITE REPORT TOPIX」内の「SEO 基本設定状況」及び「SEO 適応状況」において、項目に「**×**」のあるページ数を表示します。詳細は「1-4-2 SEO」をご確認下さい。

◇最新更新コンテンツ

過去5回のアーティクル内で行われた更新状況を表示します。

CONTACT TOPIX



お問い合わせフォームに関するコンテンツです。サイト内で作成したお問い合わせフォームの一覧が表示されます。新着のお問い合わせがあった場合は、フォーム毎に件数アイコンが表示される様になっています。

当月/前月の UU 総数: ユニークユーザ数の合計

当月/前月の CONTACT 総数: サイト内の全フォームのお問い合わせ件数

赤丸内の数字: 各お問い合わせフォームの未読件数

OCOMMU TOPIX



facebook 及び twitter と Ameba などの SNS と連動している場合、このコンテンツで SNS 上でのサイトの状況を確認出来る様になっています。

1-3-3 制作会社担当/サイト管理者

○制作会社担当

The form is titled "制作会社担当" (Production Company Contact) and includes the following fields:

- 会社名 (Company Name)
- 住所 (Address)
- 担当部署 (Responsible Department)
- 電話番号 (Phone Number)
- 電話受付時間 (Phone Reception Hours)
- メールアドレス (Email Address)

A button labeled "担当者に連絡する" (Contact Responsible Person) is located at the bottom right of the form.

制作会社に関する情報が表示されます。

○サイト管理者

サイト管理者		ウェブマスター情報を更新
会社名		
住所		
担当部署		
担当者		
電話番号		
電話受付時間		
メールアドレス		

WEB サイトの管理者(ウェブマスター)に関する情報を表示するコンテンツです。上部メニューの「setting」内にある「サイト管理者情報」から編集が可能です。

1-4 report

1-4-1 SITE REPORT TOP ページ



◇サイト応答速度

ページを構成する、画像・CSS・Javascript・HTMLなどの要素のうち、TOPページのHTMLの応答速度を表示します。リアルタイムでの計測のため、数値にバラつきはありますが、応答に0.7秒以上かかってしまう場合は、データを圧縮するなどの対応が必要です。

◇セッション数×CVR / ユーザー数×CVR / ページビュー×CVR

このコンテンツでは、サイトの様々なデータに対するCVR(アクセス数に対する、商品購入や会員登録の割合)をグラフ形式で表示しています。折れ線グラフはそれぞれページのアクセス数とCVR率の推移を、縦のラインはサイトの更新のあった日の更新コメントを表しています。これらのデータと、それに対するCVRの割合を見比べる事で、アクセスの多い期間やその規模だけでなく、サイトを訪れたユーザの行動パターンを分析する事も可能です。



こちらのページでは主に、サイトへのアクセス経路に関するデータを扱っています。

◇集客経路

ユーザがサイトにアクセスする際に、何処から入ってくるのかを表した図です。Google Analytics の「ツリーマップ機能」と連動しています。占める面積が多いほど、その流入経路から多くユーザーがアクセスしている事を指します。

◇デバイス別セッション数

Google Analytics の「モバイル/サマリー機能」との連動によって、全アクセスの内、デスクトップ(PC)、タブレット、モバイル(スマートフォン)からのアクセス数の割合を表示します。

◇OS 別セッション別

Macintosh や Windows などの、サイトを閲覧する OS 別のセッション数の割合を表示しています。

◇直帰率&離脱率

直帰率は「ページにアクセスしたが、どのリンクもクリックせずにサイトを閉じた人数の割合」です。離脱率は、「対象のページが開かれた回数の内、どれくらいの割合でユーザーが離脱したか」を示しています。

◇新規セッション率/ユーザー率

それぞれサイト内のセッション及びユーザに対する新規セッション数とユーザ数の割合を示しています。

◇サイト滞在時間

閲覧者が平均で何秒間、当該サイトに滞在していたかのを、時間ごと、日ごと、月ごとで表示しています。滞在時間は、魅力的なサイトかどうかの1つの指標になります。



◇目標の完了数とセッション数/目標の完了数とユーザー数/ページ別セッションランキング/Keyword 別セッション x CVR

上の折れ線グラフは、全体のセッション数とユーザー数に対する、サイト毎の目標の完了数(CVR)の割合を表しています。左下のリストは、セッション数に対する新規セッションの割合を示すランキングになっています。どのページが新規の顧客を呼び込んでいるか、一目で分かる様になっています。右下は CVR の高い検索キーワードを表示するランキングになっています。

検索流入キーワード：not Provided対策

	キーワード	表示回数	クリック数	平均掲載順位	CTR
1	amazonの歴史	15	1	9.5	0.1%
2	amazon 歴史	7	0	11.9	0%
3	archive.org	2	0	31.5	0%
4	filetype pdf amazon	1	0	82	0%
5	filetype pdf アフィリエイト	1	0	152	0%
6	業界 余剰時間	10	0	74.1	0%
7	seo 独学	25	0	51.8	0%
8	web.archive	2	0	80	0%
9	web.archive	1	0	67	0%
10	web.archive.org	1	0	42	0%

1日 1週 1ヶ月 3ヶ月 6ヶ月 1年

POINT 初級者 中級者 上級者

◇検索流入キーワード: not Provided 対策

このデータは、Search Console を参照しており、Google 検索限定のものとなります。「表示回数」「クリック数」「セッション数」「平均掲載順位」「CTR(クリック率)」を把握することで、【キーワード別セッション数×直帰率×CVR】における not provided の補完作用がはたらきますので SEO 対策に有効活用してください。

クローラーエラー

修正済みとする(0)

URL レスポンスコード 参照元URL 最終検出

POINT 初級者 中級者 上級者

【POINT】
 Google のクローラーと呼ばれる検索エンジンロボットが、問題なくサイトを巡回できているか確認できます。もし問題があればここに反映されるため、どのようなトラブルが発生して、どのように対処すべきかが明確になります。もしトラブルを放置した状態にすると Google はコンテンツを正しく評価できず、検索ランキングに悪影響を及ぼす可能性もあります。
 エラーの種類には次のようなものがあります。
 ◆URLエラー／サーバーエラー、ソフト404エラー、アクセス拒否、404エラー
 ◆サイトエラー／DNSエラー、サーバー接続エラー、robots.txt取得エラーここにエラー表示があった場合、速やかに制作会社へ連絡しましょう。

◇クローラーエラー

Google のクローラーと呼ばれる検索エンジンロボットが、問題なくサイトを巡回できているか確認できます。もし問題があればここに反映されるため、どのようなトラブルが発生して、どのように対処すべきかが明確になります。もしトラブルを放置した状態にすると Google はコンテンツを正しく評価できず、検索ランキングに悪影響を及ぼす可能性もあります。エラーの種類には次のようなものがあります。

◆URL エラー／サーバーエラー、ソフト 404 エラー、アクセス拒否、404 エラー

◆サイトエラー／DNS エラー、サーバー接続エラー、robots.txt 取得エラーここにエラー表示があった場合、速やかに制作会社へ連絡しましょう。

1-4-2 SEO レポート

report を押した後、ページ上部の「SEO」をクリックすると、こちらのページに遷移します。

解析データ生成

サイトが更新されています。最新の解析データを確認するには、「解析データ生成」ボタンをクリックしてください

タイトル、description、H1が重複しているページのみ表示

ページ情報		コンテンツ					キーワード出現回数					
階層	ページタイトル ページURL	タイトル 文字数	description 文字数	bodyタグ 文字数	alt/画像	発LINK	内部 被リンク	1	2	3	4	5
1:	オリジナルスマホケースの制作なら https://cr.../ip/	26.5文字 ○	86文字 ×	3909文字 ○	12/12 ○	60	154	オリジナル 33回	スマホケース 66回			
2:	オリジナルスマホケースの...の会 https://cr.../ip/access/	23.5文字 ○	90文字 ○	1779.5文字 ○	5/5 ○	56	267	オリジナル 19回	スマホケース 37回	会社情報 1回		
2:	オリジナルスマホケースは多彩なシーン https://cr.../ip/by_scene/	28.5文字 ×	103.5文字 ○	915.5文字 ×	3/3 ○	62	190	オリジナル 7回	スマホケース 19回	シーン別 11回		
3:	出産祝いなどシーン別のギフトにお https://cr.../ip/by_scene/2/	26文字 ○	106.5文字 ○	2148文字 ○	16/16 ○	97	19	オリジナル 15回	スマホケース 30回	シーン別 12回	ギフト 12回	
3:	入学式、卒業式、お祝いなどシーン https://cr.../ip/by_scene/2/	19文字 ○	102.5文字 ○	2084文字 ○	16/16 ○	105	19	オリジナル 17回	スマホケース 29回	シーン別 12回	野球チーム 0回	
3:	お揃いの野球チームのユニフォーム、 https://cr.../ip/by_scene/2/	28文字 ○	106.5文字 ○	2114.5文字 ○	16/16 ○	95	20	オリジナル 17回	スマホケース 32回	シーン別 10回	野球チーム 12回	
3:	サッカーバレーバスケットなどのスポ https://cr.../ip/by_scene/2/	28文字 ○	109.5文字 ○	2154.5文字 ○	16/16 ○	91	19	オリジナル 8回	スマホケース 33回	シーン別 11回	サッカーチーム 10回	

このページではサイト内の各ページにおける META タグ内の状況を一覧表示しており、どのページにどの META 要素が設定されているかが一目で分かります。階層の深いページはページ情報の右側が隠れていますが、マウスカーソルを乗せると右側が全て表示されます。

◇META タグ設置状況

このページでは META タグ設定の有無が表示されています。META タグの設定方法については、ページ CMS モードにて「META 要素設定」という項目から設定する事が可能です。

・META とは

title: ページのタイトルを設定します。

Keywords: 検索エンジンで検索する時のためのキーワードです。

description: そのページの見出しや概要を短くまとめた紹介文です。

SEO 用見出し(h1 タグ): <h1>テキストの事です。

◇タイトル文字数/description 文字数/H1 文字数

各 META の文字数を表しております。理想値になっている場合は「○」、なっていない場合は「×」と表示されております。

◇body タグ文字数

各ページの body の文字数を表しております。理想値になっている場合は「○」、なっていない場合は「×」と表示されております。

◇alt/画像

セル上部の数字は、そのページ内の全ての画像の数を表しています。alt の設定がされていない画像があると「×」アイコンが表示されます。

◇発 LINK/内部被リンク

そのページにある全てのリンクの数が表示されます。リンク先の URL が正確に繋がらない「リンク切れ」が発生していると、「×」マークが表示されます。

◇キーワード出現回数

この表では、検索キーワードが各ページの中にどれ位使用されているかを確認するためのものです。

「ページ全体」とはヘッダーやフッター部分も含まれます。ページ内の meta 設定を修正しても「○」にならない場合、ヘッダー・フッターなどの共通部分で問題がある場合があります。

1-4-3 リンク数ランキング

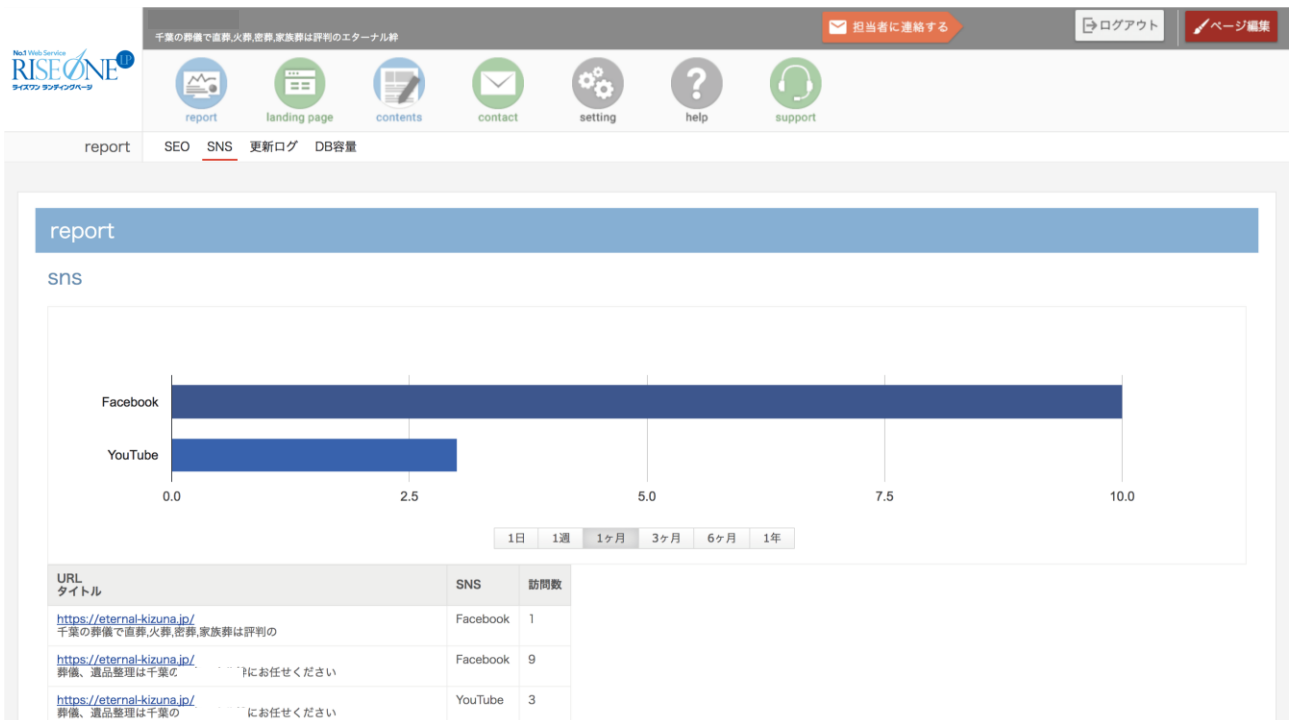
サイト内の被リンク数ランキングです。※外部サイトからの被リンクではありません。SEOレポート画面から解析データ生成を行うと更新されます

リンク数ランキング

サイト内の被リンク数ランキングです。
 ※外部サイトからの被リンクではありません。
 SEOレポート画面から解析データ生成を行うと更新されます

順位	URL	リンク数
1	/contact_us/	1822
2	/webknowhow/	1459
3	/	1457
4	/company/	1457
5	/portfolio/	1133
6	/member/	1094
7	/recruit/	1094
8	/privacy_policy/	1094
9	/service/	1094
10	/wordpress-vulnerability/	1094

1-4-4 SNS



各 SNS からどれくらい流入しているかを表示します。またページ単位で流入しているログもしたに表形式で表示されます。

1-4-5 更新ログ

更新ログは、1-5 で説明する「contents」で管理している記事について、“いつ”“どの記事を”“編集したのか”“削除したのか”を一覧で見ることができる機能です

更新ログ

最新コメントログ

2017-03-28 15:32:24	ア-ティク [店舗情報] : 店舗情報(編集)
2017-03-22 11:51:38	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 11:41:57	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 11:41:20	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 10:35:03	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 10:16:24	ア-ティク [BLOG] : テストタイトル(編集)
2017-03-17 22:33:07	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:31:35	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:25:22	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:21:50	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:20:54	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:20:29	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:19:57	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:17:49	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:12:05	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:06:56	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:06:31	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:06:03	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:03:42	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:03:12	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:02:59	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)

更新ログ

2017-03-28 15:32:24	ア-ティク [店舗情報] : 店舗情報(編集)
2017-03-22 11:51:38	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 11:41:57	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 11:41:20	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 10:35:03	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-22 10:16:24	ア-ティク [BLOG] : テストタイトル(編集)
2017-03-17 22:33:07	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:31:35	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:25:22	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:21:50	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:20:54	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:20:29	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:19:57	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:17:49	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:12:05	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:06:56	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:06:31	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:06:03	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:03:42	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)
2017-03-17 22:03:12	ア-ティク [BLOG] : タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル(編集)

< 12 3 4 - 83 >

1-4-6 DB 容量

DB容量

119 MB / 512 MB

現在のサーバの使用量を表示しています。

1-5 contents

この「contents」の項目では、アーティクルの記事の、編集・追加・削除を行うことができます。
 なお、アーティクル自体の追加などは、「setting」で行うことができます。

contents

id	アーティクル	
2	店舗情報	記事一覧
35	NEWS	記事一覧
123	募集要項	記事一覧
169	MENU	記事一覧
376	STYLE	記事一覧
383	STAFF	記事一覧
393	BLOG	記事一覧
434	FAQ	記事一覧

1-5-1 記事一覧

記事一覧

新規作成 >

id	日時	優先度	ディレクトリ	タイトル		
400	2017-03-30 14:41:00	367	39 : ニュース	お得な費用情報が充実！無料で相談できます。 /news/20170330-400/ 詳細ページをページ編集で開く	編集	削除
399	2017-03-30 14:41:00	366	39 : ニュース	お得なキャンペーンのお知らせ /news/20170330-399/ 詳細ページをページ編集で開く	編集	削除
382	2017-03-13 13:33:00	351	39 : ニュース	ゴールデンウィークのお休みのお知らせ /news/20170313-382/ 詳細ページをページ編集で開く	編集	削除
377	2017-03-06 10:10:00	347	39 : ニュース	施工実績のページ更新しました。 /news/20170306-377/ 詳細ページをページ編集で開く	編集	削除
365	2017-03-04 11:13:00	337	39 : ニュース	春のキャンペーンやっています /news/20170304-365/ 詳細ページをページ編集で開く	編集	削除

編集・削除は「編集」「削除」のボタンから、追加をしたい場合は「新規作成」から追加できます。「タイトル」にある URL を押すと当該ページを確認でき、「ページ編集モードで編集が必要な場合は、「詳細ページをページ編集で開く」で行う事が出来ます。

1-5-2 記事新規作成/編集/削除

MENU

記事 編集・追加

公開日時

公開開始日時	2017-03-28	16	時	54	分
公開終了日時			時		分

詳細ページ

ディレクトリ

キーワード提案

現在の対策キーワード 新宿,西新宿,美容室,ヘアサロン

*1キーワード入力毎に半角スペースを押すことで、複数キーワードでの候補が検索できます。

コンテンツ

	日本語
タイトル	<input type="text"/>
優先度	<input type="text"/> 小数の指定も可能です。
タグ	<input type="checkbox"/> トップページでの表示 <input type="checkbox"/> トップページで表示する

MENU写真	<input type="button" value="ファイルを選択"/> <input type="button" value="ファイル未選択"/>
MENU写真(TOP用)	<input type="button" value="ファイルを選択"/> <input type="button" value="ファイル未選択"/>
※ メニュー1	<input type="text"/>
※ メニュー1の料金	<input type="text"/> 例) ¥4,000
メニュー2	<input type="text"/>
メニュー2の料金	<input type="text"/>
メニュー3	<input type="text"/>
メニュー3の料金	<input type="text"/>
メニュー4	<input type="text"/>
メニュー4の料金	<input type="text"/>
メニュー5	<input type="text"/>
メニュー5の料金	<input type="text"/>

登録 >

キャンセル

◇公開日時

記事の公開開始/終了日時を指定できます。

◇詳細ページ

この記事のディレクトリ(記事の種類)をプルダウンから選択します。

◇キーワード提案

当該記事を作成する際に、使用する事を推奨するキーワードになります。

◇コンテンツ

各項目ごとに情報(コンテンツ)を入力し、「登録」ボタンを押す事で、記事が完成します。「優先度」はアールで出る順番を指します。

1-6 contact

「contact」では、予約・資料請求・お問い合わせ等を管理することができます。

contact

id	ページ名	url
366	ご予約	/contact/ 問い合わせ一覧

◇問い合わせ一覧

こちらをクリックすることで、お客様の予約・資料請求・求人申し込み等の詳細内容を確認できます。

1-6-1 問い合わせ一覧

contact

検索

ID

検索

id	日時	言語	お名前	電話番号	ご予約ご希望日時(第一希望)	その他備考		
3	2017-03-04 17:16:12	ja	犬塚 智洋	050-5810-2740	2017-03-15 18:00	テスト	詳細	削除
2	2017-03-04 11:49:03	ja	犬塚 智洋	050-5810-2740	2017-03-16 12:00	テスト投稿	詳細	削除

[この内容でCSVダウンロード](#)

[Mac対応・多言語対応版はこちら](#)

こちらの画面から、日時・問い合わせの内容などを確認することができます。また、この一覧画面に表示する内容は「setting」から変更することができます。

◇CSVダウンロード/ Mac 対応・多言語対応版

CSV で問い合わせ内容をダウンロードすることができます。

1-6-2 お問い合わせ内容の確認/削除

○お問い合わせ内容の確認

contact

id	3
日時	2017-03-04 17:16:12
お名前	犬塚 智洋
ふりがな	いぬづか ともひろ
電話番号	050-5810-2740
メールアドレス	inuzuka@ XXXXXXXXXX .com
ご予約ご希望日時(第一希望)	2017年3月15日 18時0分
ご予約ご希望日時(第二希望)	0時0分
ご予約ご希望日時(第三希望)	0時0分
その他備考	テスト
テスト	
テスト2	
テスト3	

こちらから、詳しい予約日時・問い合わせの内容などを確認することができます。

○お問い合わせ内容の削除

contact

検索

ID

検索

id	日時	言語	お名前	電話番号	ご予約ご希望日時(第一希望)	その他備考		
3	2017-03-04 17:16:12	ja	犬塚 智洋	050-5810-2740	2017-03-15 18:00	テスト	詳細	削除
2	2017-03-04 11:49:03	ja	犬塚 智洋	050-5810-2740	2017-03-16 12:00	テスト投稿	詳細	削除

この内容でCSVダウンロード

| [Mac対応・多言語対応版はこちら](#)

問い合わせ内容の削除は、一覧画面の「削除」ボタンから行うことができます。

1-7 setting

setting

アーティクル <small>新着情報やコラム等の更新系コンテンツの設定</small>	タグ設定 <small>コンテンツ用タグの設定</small>	ディレクトリ設定 <small>一覧表示用ディレクトリの設定</small>
フォーム <small>問い合わせや資料請求等のフォームの設定</small>	規約管理 <small>利用規約やプライバシーポリシー等の管理</small>	Google Analytics <small>サイトレポートのためのGoogle APIの設定</small>
SNS投稿設定 <small>Facebook/Twitter/LINE/Ameblo 投稿用APIの設定</small>	リダイレクト設定 <small>URLを転送します</small>	管理者アカウント <small>管理画面ログイン用アカウントの設定</small>
サイト管理者情報 <small>サイト管理者情報の設定</small>		

1-7-1 アーティクル(サイト構築者向け)

アーティクルの新規作成、基礎設定の編集等を行う設定ページです。詳細は「3-6 アーティクル」をご覧ください。

1-7-2 タグ設定(サイト構築者向け)

店舗情報

タグ設定

↓
↑
店舗情報
編集
削除

店舗情報にタグ追加

ページ設定

http://sk [] / 【タグ】

レイアウト: TOP用

登録

タグはアーティクル等のコンテンツ機能と組み合わせて使用します。キーワード等をコンテンツに紐付け、一覧表示ページ(ディレクトリ詳細ページ)でコンテンツを絞り込むことができる機能です。タグはアーティクルにおける検索カテゴリーになるため、追加や編集はここで行う事が可能です。

1-7-3 ディレクトリ設定(サイト構築者向け)

ディレクトリ設定

実績

ディレクトリ設定

↓ ↑ 375 : 実績 (/works/) 編集 削除

実績にディレクトリ追加

実績にディレクトリ追加

各アーティクルにおけるメインカテゴリ(ディレクトリ)を設定するページです。上記のページで各アーティクルごとにディレクトリの追加や編集を行う事が出来ます。

1-7-4 フォーム

フォーム

id	フォーム名	url		
366	お問い合わせ	/contact/	設定変更	削除

新規作成 >

「お問い合わせ」・「資料請求」・「求人」などのフォームの新規作成や、各種編集を行う事が出来ます。

○ページ設定(サイト構築者向け)

フォームを新規作成する際の設定画面になります。詳細は「3-5 お問い合わせフォーム」をご覧ください。

○入力項目設定

入力項目設定

	一括表示	必須入力	名前	コード	入力タイプ	設定			
↑ ↓	○	※	お名前	name	氏名	通称	エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓		※	ふりがな	kana	氏名	ふりがな	エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓	○	※	電話番号	tel	電話・FAX		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓		※	メールアドレス	email	メールアドレス	通知用メールアドレス	エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓	○	※	ご予約ご希望日時(第一希望)	date1	日付・時間		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			ご予約ご希望日時(第二希望)	date2	日付・時間		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			ご予約ご希望日時(第三希望)	date3	日付・時間		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓	○		その他備考	memo	複数行テキスト		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			テスト	test	リッチテキスト		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			テスト2	test2	複数選択	(その他あり) 選択後設定	エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓		※	テスト3	test3	画像	容量制限:5MB	エラーメッセージ編集	設定変更	削除

新規登録

入力項目の設定は、フォーム基本設定画面の一番下で行います。「上下矢印」でフォーム項目の順番変更、「エラーメッセージ編集」でエラーの際の文章の設定、「設定変更」で各フォーム項目を編集する事ができます。また「新規登録」ボタンで新しく項目を増やす事も出来ます。

「設定変更」を押した場合、入力項目設定ダイアログが表示されます。

入力項目設定

コード

言語別設定日本語名前

入力例等

必須入力 必須入力

入力タイプ

通常
 ふりがな
 フリガナ

検索設定 検索フォームで使用する

管理設定 一覧画面に表示する

コード

この欄に入力した値は、自動返信メールの変数(後述)に反映されます。

※半角英数で入力してください。

名前

入力項目の名前を設定します。

入力例等

フォームの入力例やコメントを設定します。

必須入力

チェックを入れた項目は必須項目になります。

表層において、必須項目を全て入力しないと、各フォームの入力確認ページに移動しなくなります。

管理設定

「一覧画面に表示する」にチェックを入れた項目は、「CONTACT TOPIX」の一覧ページにおいて、お問い合わせ一覧の項目欄が表示されるようになります。

入力タイプ

文字数制限や数値による入力、英字のみの入力などの制限を設ける事ができます。検索フォームで使用することも可能となっております。

入力タイプ(一行テキスト)

一行分の高さをもったテキスト欄です。入力可能な文字数の範囲や、文字の種類(英字、数値、記号、ひらがな、カタカナ)を設定する事が可能です。会社名など一行で済みそうな項目の作成に向いています。

入力タイプ(複数行テキスト)

複数行のテキストを入力できる項目です。一行テキストと同様、文字数の制限を設定することが可能です。お問い合わせ内容など、文章量が多くなることが予想される時に有効です。

入力タイプ(メールアドレス)

メールアドレス用の入力欄です。確認のため2回入力させたいケースにも対応しています。

入力タイプ(氏名)

姓と名に別れた入力欄です。漢字、ひらがな、カタカナから選択可能です。

入力タイプ(住所)

住所を入力出来ます。チェックボックス及びラジオボタンの操作で、郵便番号表示や都道府県表示などの有無を切り替える事が可能です。

入力タイプ(電話・FAX)

電話番号の入力欄です。

入力タイプ(日付・時間)

日付・時間の入力欄です。どちらかだけを表示させる事も可能です。

入力タイプ(単一選択)

複数選択肢から1つを選択するラジオボタンやセレクトボックス、プルダウン)を設置します。この項目を登録すると、「設定」欄に「**選択肢設定**」ボタンが表示されます。「選択肢設定」ボタンをクリックするとダイアログが表示され、選択肢の追加・編集・削除を行う事が可能です。

入力タイプ(複数選択)

当てはまる選択肢にチェックを入れるチェックボックスを設置します。「単一選択」と同様、この項目を登録すると「設定」欄に「**選択肢設定**」ボタンが表示されます。選択肢の追加・編集・削除はこちらから行ってください。

入力タイプ(画像アップロード)

画像をアップロードします。容量に制限をつける事も可能。拡張子は(.jpg、.png、.gif、.psd、.eps)などです。

入力タイプ(ファイルアップロード)

上記以外の拡張子のファイルをアップロードしたい場合は、こちらの項目でアップロードが可能です。こちらも「画像アップロード」パーツと同様に容量制限の設定が可能です。

○規約文書

規約文書

タイトル 同意用チェックボックス出力

個人情報の取り扱いについて ▼ 同意用チェックボックスを出力 追加

既に設定している規約文書をこの当該フォームにも出力させる事が可能です。

◇自動返信メールの設定

setting サブメニューから、「基本設定」の右にある「自動返信メール」を選択してください。

setting	ア－ティクル タグ設定 ディレクトリ設定 <u>フォーム</u>
	サイト管理者情報
	<u>ご予約</u> 新規作成
	基本設定 <u>自動返信メール</u>

問い合わせ者へ発信する「自動返信メール」と、サイト管理者へ発信する「管理者通知メール」の2種類が設定可能です。「有効」のチェックボックスをクリックしてチェックを入れると、メール機能が ON になります。後はそれぞれ送信元のメールアドレス、件名、本文を設定してください。メールの本文は、通常テキストとHTMLメールから選択する事が可能です。設定が完了しましたら、画面下の「登録」ボタンをクリックします。

◇自動返信/管理者通知チェック

「有効」にチェックを入れる事で、それぞれの自動返信メール機能が ON になります。

◇送信元/送信先メールアドレス

各メールの送信元のメールアドレスを設定。「管理者通知メール」では送信先のメールアドレスも設定します。

※「管理者通知メール」の送信先メールアドレス欄については、アドレスを「,(半角カンマ)」で区切る事で送信先を複数設定する事が可能です。

◇メール本文

メールの本文は、通常テキストとHTMLメールから選択する事が可能です。

◇変数

ページの右側には、各お問い合わせフォームの入力項目に応じた変数が表示されています。それぞれの変数をメール本文に記述する事で、自動返信メールに入力項目で入力した値が表示される様になります。

1-7-5 規約管理

利用規約・プライバシーポリシーから、求人ページにおける就業規約まで、あらゆる規約を追加・管理することが出来ます。作成した規約はパーツ化され、「ページ編集モード」で追加したり、フォームで出力出来るように設定する事ができます。

1-7-6 Google Analytics

Google Analytics設定

トラッキングID

[更新 >](#)

API設定

メールアドレス	<input type="text"/>
P12キー	<p><input checked="" type="radio"/> 変更無し <input type="radio"/> 削除または置き換え ファイルを選択 選択されていません</p>
JSON	<p><input checked="" type="radio"/> 変更無し <input type="radio"/> 削除または置き換え ファイルを選択 選択されていません</p>
ビューID	<input type="text"/>

[更新 >](#)

サイトマップXML設定

サイトマップXMLが登録されていません。
サイトマップXMLを登録する事で、googleのクロールを促進し、ページがインデックスされやすくなります。

[サイトマップXML >](#)

◇トラッキング ID

Google アナリティクスと連携させるための ID になります。Google アナリティクスでトラッキング ID を取得し、この画面で設定する事で連携が完了し、計測が開始されます。

◇API 設定

管理画面に Google アナリティクスのデータを出力するための設定になります。API 情報を Google アナリティクスから取得し、この画面で設定します。

◇サイトマップ XML 設定

サイトマップ XML を設定する事で google のクロールを促進し、ページがインデックスされやすくなります。

1-7-7 SNS 投稿設定

Facebook/Twitter/LINE/アメブロ API設定

Facebook

App ID	<input type="text"/>
App Secret	<input type="text"/>
ページID	<input type="text"/> <small>※個人アカウントに投稿する場合は「me」を、Facebookページに投稿する場合はページIDを指定してください</small>
予約投稿時の初期設定	投稿時間: <input type="text"/>

Access token

アクセストークンの自動取得

Facebookアカウント: [SK_Asteer](#)で設定されています。
アカウントを変更する場合、変更したいアカウントでFacebookにログインしてから、「アクセストークンの自動取得」ボタンをクリックしてください

Twitter

User ID	<input type="text"/>
Consumer key	<input type="text"/>
Consumer secret	<input type="text"/>
Access token	<input type="text"/>
Access token secret	<input type="text"/>
予約投稿時の初期設定	投稿時間: <input type="text"/>

LINE Bot

Channel ID	<input type="text"/>
Channel secret	<input type="text"/>
Access token	<input type="text"/>
Webhook URL	<input type="text"/>
予約投稿時の初期設定	投稿時間: <input type="text"/>

アメブロ

ログインID	<input type="text"/>
ログインパスワード	<input type="text"/>

ア－ティクルなど、サイトを更新した内容を Facebook, Twiter, LINE, アメブロに自動投稿するための API 設定になります。API 情報は各 SNS から取得する事が出来ます。

1-7-8 リダイレクト設定

リダイレクト設定

登録済みリダイレクト設定

URL リダイレクト先 メモ

新規登録

URL	http://●●●●●●●●●●●●●●●●●● /
リダイレクト先	<input type="text"/>
メモ	<div style="border: 1px solid #ccc; height: 80px;"></div>

登録

各ページでリダイレクト設定が必要な場合、このページで設定する事が可能です。設定する事で当該 URL に飛ぼうとした場合、指定したリダイレクト先の URL に自動転送されるようになります。

1-7-9 管理者アカウント

管理者 ID とパスワードを変更することができます。

ID とパスワードは、管理画面ログイン時に使用する機密情報になりますので、定期的に変更する事を推奨いたします。

1-7-10 サイト管理者情報

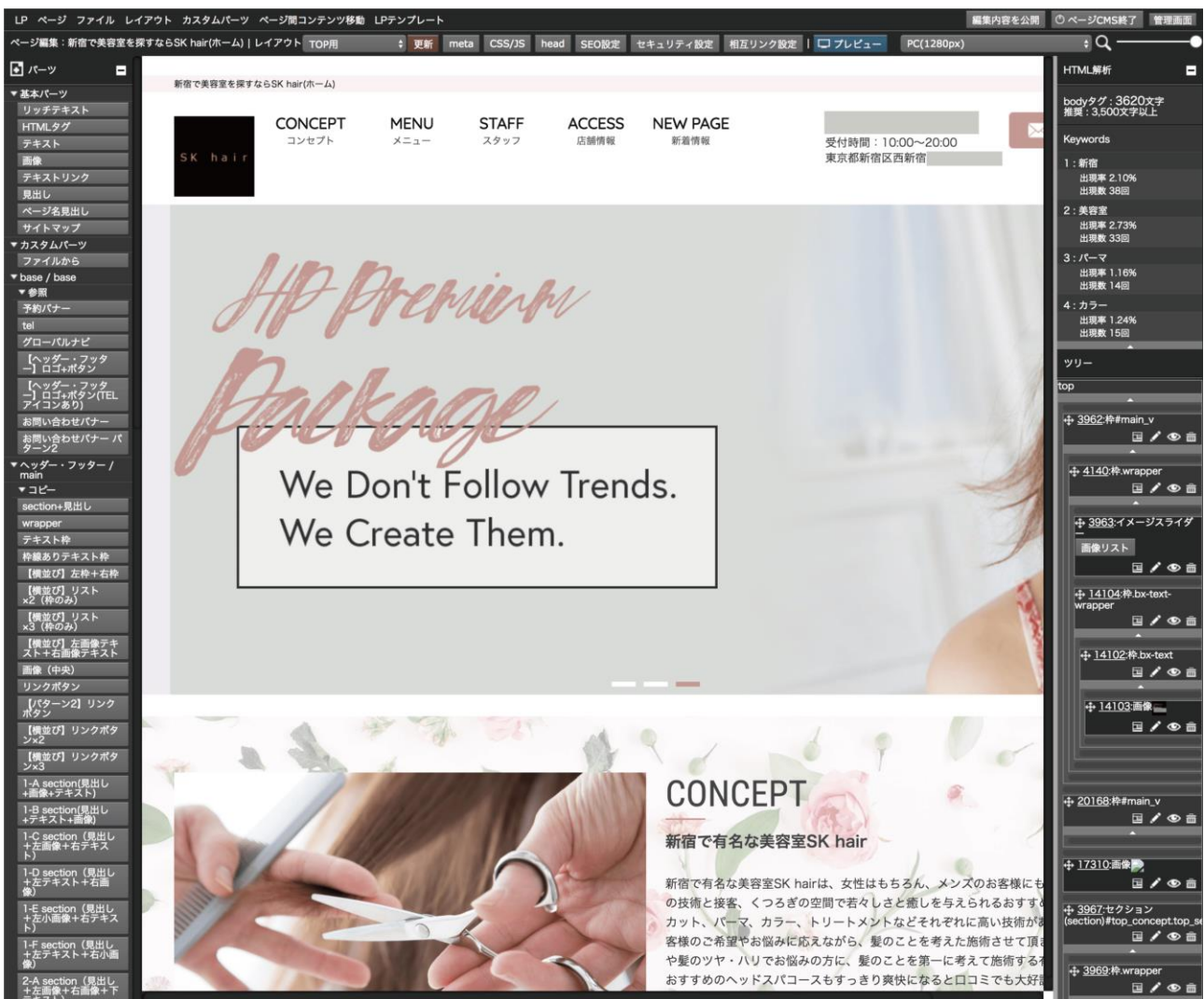
サイト管理者(運営者)の情報を変更できます。

2. ページ CMS モードについて

※CMS とは

CMS とは「Contents Management System(コンテンツ管理システム)」の略で、WEB サイト内の様々なコンテンツを見やすい状態で管理し、HTML 言語などの WEB の知識が無くても手軽に WEB サイトを作成出来るようにするための機能の事です。

通常の WEB サイトは、HTML を用いて「タグ」を記述して構築していきます。しかし RISEONE LP のページ CMS モードでは必要なコンテンツのテンプレートが既にシステムに組み込まれているため、構築者はページに置きたいコンテンツ(以下「パーツ」と表記)を選択して設置する事で、わざわざ HTML を記述しなくても、簡単にページ内のコンテンツを追加する事が可能です。



2-1 ページ CMS モードへの入り方



赤い「ページ編集ボタン」をクリックすると、下記のポップアップが表示されます。



基本は「セッションを変更せずにページ編集を開始する」をクリックすると入れます。

2-2 ページ CMS モードの機能一覧(上部メニュー(一段目)の項目)



「ページ」:2-3 でご説明。

「ファイル」:2-4 でご説明。

「レイアウト」:2-5 でご説明。

「カスタムパーツ」:2-6 でご説明。

「ページ間コンテンツ移動」:2-7 でご説明。

「編集内容を公開」:2-8 でご説明。

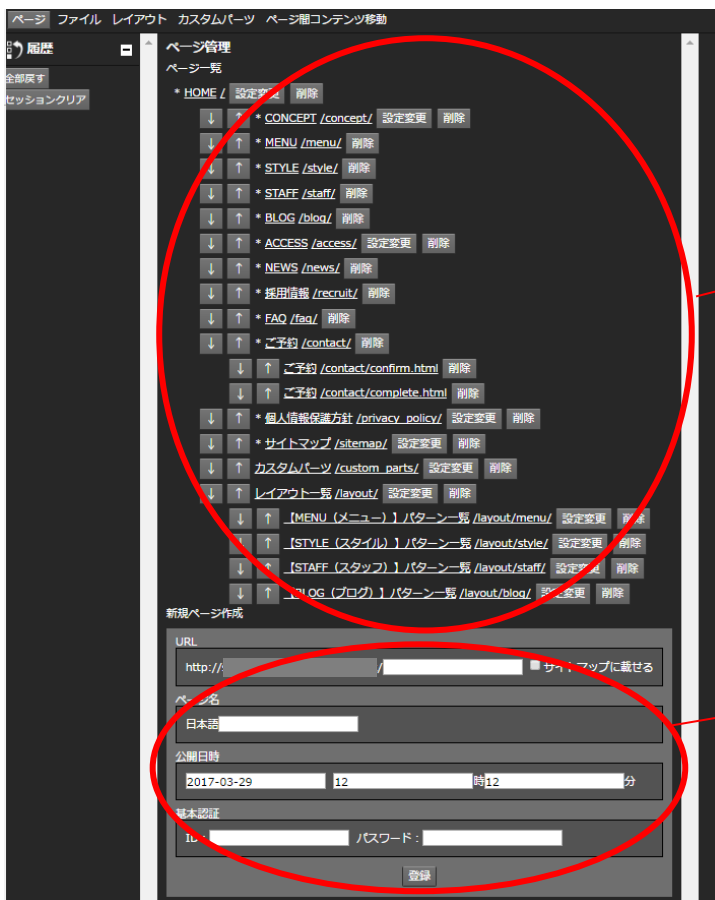
「ページ CMS 終了」:2-9 でご説明。

「管理画面」:2-10 でご説明。

2-3 ページ

ページ CMS モードに入ると、最初に出る画面です。本サイトにある全ページが一覧で出力されています。各ページがテキストリンクになっているので、クリックする事で該当ページの編集画面に行くことができます。

又、他に新規ページの追加やページ名の変更、ページの削除などが行えます。



サイト内のページ一覧。テキストリンクをクリックする事でページ内の編集画面に飛べます。「↑↓」でディレクトリ変更が出来、削除ボタンでページごと消す事も出来ます。

一から新規ページを生成する事が出来ます。URL 名を指定し、ページ名を記入し、公開日時を選択して「登録ボタン」を押すことでページが生成され、上部のページ一覧に追加されますので、そこにあるリンクをクリックして、ページ内のコンテンツを追加可能になります。

2-3-1 各ページの編集画面

2-3 のページ一覧で編集したいページのテキストリンクをクリックするとこの画面に遷移します。サイトみたまが表示され、直観的にページを編集する事が出来ます。



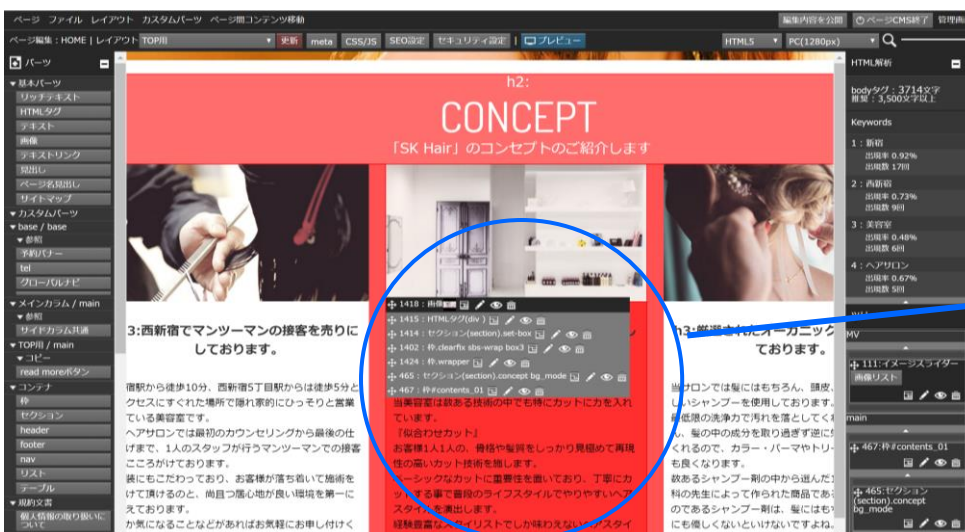
②コンテンツパーツ一覧,履歴

①「表層同期型 CMS」

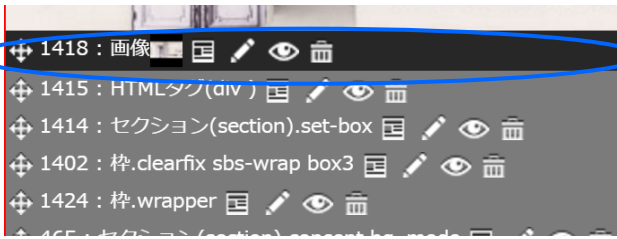
④ページ上部

③HTML 解析,ツリー

①「表層同期型 CMS」



編集したいコンテンツにマウスオンすると画面のような表示が出ます。何列も出てきていますが、基本一番上の黒帯になっている箇所編集する事が出来ます。



一番左の「十字矢印」はコンテンツ移動のボタンで、ページ内で自由にコンテンツを移動させる事が出来ます。「1418:画像」はコンテンツ名、その「左にあるアイコン」はカスタムパーツ化のボタン、「鉛筆マーク」のボタンはコンテンツ編集、「目玉マーク」は非表示機能、「ゴミ箱マーク」は削除機能となっております。

◇コンテンツの移動(十字アイコン)

ドラッグしたまま移動させると、任意の位置にコンテンツを移動できます。

◇パーツ編集(鉛筆アイコン)

コンテンツの内容を編集します。配置してあるパーツに応じて、異なる種類のダイアログが表示されます。

◇カスタムパーツ作成(ページアイコン)

「枠パーツ」でのみ表示されるアイコンです。枠内部のパーツを「カスタムパーツ」にまとめます。この時、コピー用と参照用、どちらのカスタムパーツで作成するかの設定と、枠部分である<div>タグもカスタムパーツに含めるかどうかを選択可能です。

◇表示/非表示(目玉アイコン)

パーツの表示/非表示を切り替えます。非表示にしたパーツは、中央ウィンドウでは半透明で表示されます。枠パーツを非表示にした場合は、枠内のパーツが全て非表示になります。

◇削除(ゴミ箱アイコン)

パーツを削除します。削除したパーツは左メニューの練習履歴から復元可能が可能です。また、枠パーツを削除した場合は、枠内のパーツが全て削除されます。

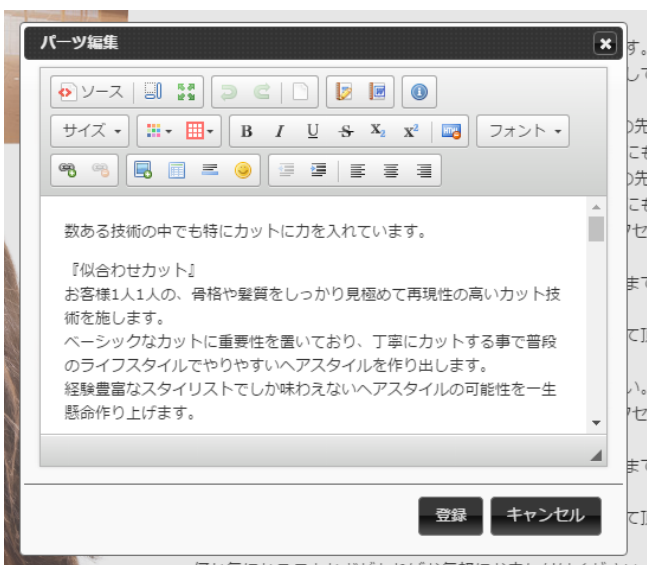
○鉛筆マークを押した場合の代表例を 6 つ紹介いたします。

・「鉛筆マーク」を押した場合の挙動(画像パーツの場合)



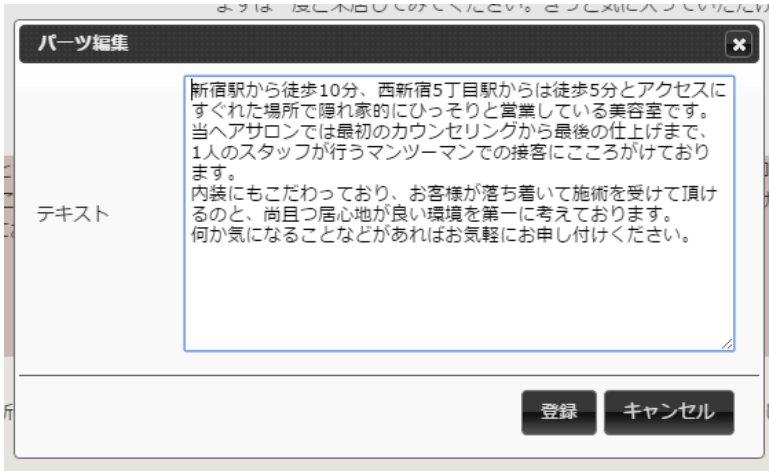
「CSS id」「CSS class」必要に応じて CSS を設定可能です。
 「サイズ」は単位が px で縦横のサイズを指定できます。
 「リサイズモード」で写真のサイズ調整する方法を選択できます。
 「余白色」で余白の色を指定できます。
 「クリック時動作」で画像クリックの挙動を設定できます。
 「画像」で画像の差し替えや削除が可能です。
 「alt」で alt テキストの入力が可能です。
 「マウスオン画像」でマウスオン時に表示する画像設定が可能です。
 最後に「登録」ボタンを押して完了です。

・「鉛筆マーク」を押した場合の挙動(リッチテキストパーツの場合)



テキストの追加,編集,削除はもちろん、「サイズの変更」「文字色,背景色の変更」「文字装飾の追加」「テキストリンク化」「画像の挿入」など様々なテキスト編集がこの機能で可能となっております。

・「鉛筆マーク」を押した場合の挙動(テキストパーツの場合)



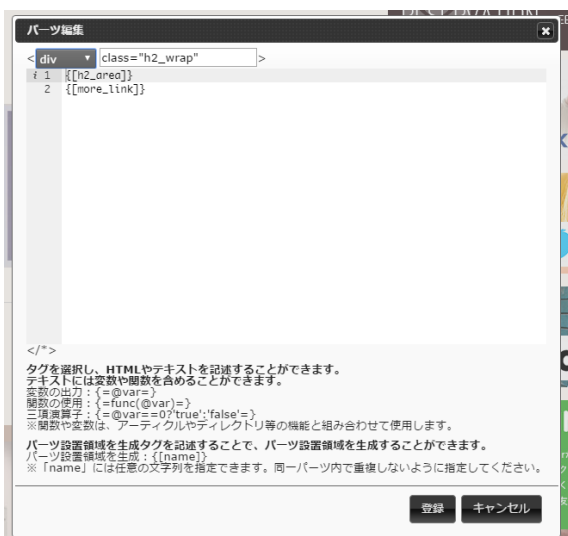
各種文字装飾系が行えない、プレーンなテキストの追加,編集,削除のみが行えるテキストパーツになります。

・「鉛筆マーク」を押した場合の挙動(枠,セクションパーツの場合)



タグの編集、CSS の変更が可能です。上記は主にサイト構築者が利用している機能になります。

・「鉛筆マーク」を押した場合の挙動(HTML タグパーツの場合)



元々HTML でパーツを構成する場合、この「HTML タグパーツ」を利用しております。ここではHTML の編集が可能になっており、主にサイト構築者が利用している機能になります。

・「鉛筆マーク」を押した場合の挙動(見出しパーツの場合)



パーツ編集 [X]

CSS id

CSS class

タグ **大見出し** ▼

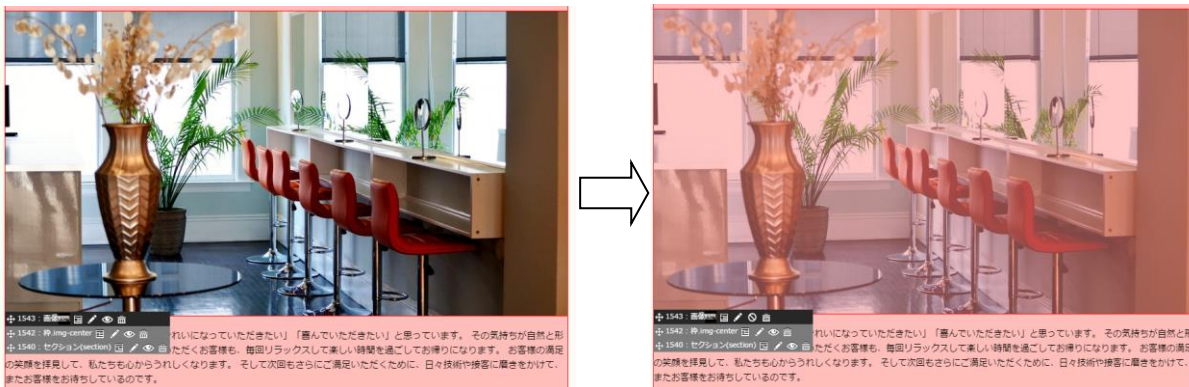
見出しテキスト

画像 (画像を登録しない場合は見出しテキストが表示されます)
 選択されていません

「見出しテキスト」でテキストの編集が可能となっております。見出しに画像を使用している場合も編集する事が可能で、「タグ」で見出しの定義を変更でき、CSS の設定も変更可能です。

○目玉マークを押した場合

目玉マークを押すことでコンテンツを非表示にする事が可能です。同じ箇所をもう一度押すと、コンテンツが復活します。



○十字矢印マークを押した場合

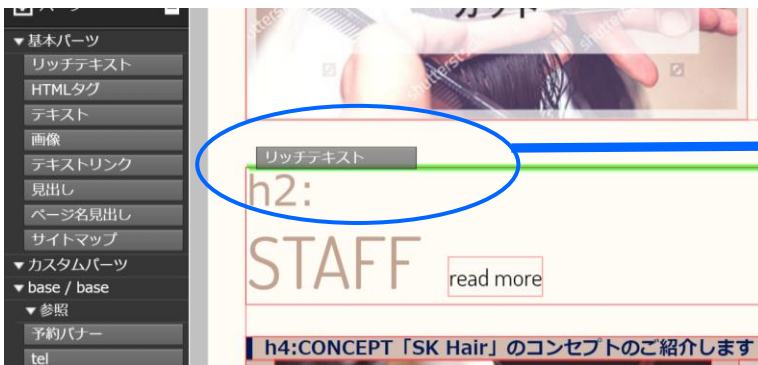
十字矢印を押したまま移動させたいところまでコンテンツパーツを持っていく事ができます。コンテンツを置く場所は、下記画像のように緑色に色がつくようになっております。



②「コンテンツパーツ一覧履歴」



○コンテンツパーツの利用方法



各パーツはドラック&ドロップで設置する事が出来ます。置ける場所は緑色に変わります。

○基本パーツ

◇リッチテキスト

テキストの入力が可能です。CKEditor を導入している事により、文字装飾を用いてテキストの色やサイズを変える事が出来るため、Word に近い感覚で文章を作成できます。

◇HTML タグ(サイト構築者向けパーツ)

HTML タグとコンテンツ設置領域変数を組み合わせ、任意の HTML 構成でコンテンツ設置領域を生成できます。

◇テキスト

文字装飾は無く、入力したテキストがそのまま反映されます。HTML タグを直接記述する事も可能です。

◇画像

画像を設置します。サイズの変更や id/class の設定、ロールオーバー時の画像変更などが行えます。クリックした時の挙動は「何もしない」、「画像の拡大表示」、「リンク」から選択可能です。クリック時にリンクする場合は、さらにリンク先の URL と別ウィンドウでの表示の有無を設定する事が可能です。

※「リンク URL」にリンク先が入力されていても、クリック時動作で「リンク」が設定されていないと、リンク先に移動できませんので、ご注意ください。

◇テキストリンク

テキストリンクを設置します。表示させるテキストと、リンク先の URL を選択してください。クリック時に別ウィンドウで表示させるか選択可能です。

◇見出し

見出しパーツを設置します。画像を設定する事も可能です。見出しの種類で「自動」を選択した場合は、セクションの階層に応じて「h2～h6」タグが自動で生成されます。

◇ページ名見出し

設定したページ名が自動的に反映される見出しパーツです。通常の見出しパーツと同様、id/class の設定や見出しの種類の自動生成が可能です。※画像は設定する事が出来ません。

◇サイトマップ(サイト構築者向けパーツ)

サイト内の各ページへのテキストリンクを表示します。TOP ページから何階層目のページまで表示するかを選択可能になっています。

※サイトマップへの表示/非表示の設定は左上メニューの「ページ」から設定が可能です。

○カスタムパーツ

「画像とテキストのセット」など、いくつかのコンテンツパーツを組み合わせたパーツをカスタムパーツと呼んでおります。いちいち基本パーツを一つ一つ置かなくとも、カスタムパーツを作っておけば、一回の設置で完了いたします。

○コンテナ(サイト構築者向けパーツ)

◇枠

<div>に相当します。枠の内部には、新たにパーツの設置が可能になっています。id や class を設定しておく事で、「ファイル管理」でアップロードしておいた CSS ファイルなどで設定したスタイルを反映させる事や、ページ内リンクなどのリンク先に利用する事も可能です。

◇セクション(HTML5)

HTML5 の<section>タグ、または<article>タグを設置します。XHTML の場合では<div class="section">タグに自動変換されます。見出しパーツの自動階層レベル判定対象です。

◇header(HTML5)

HTML5 の<header>タグ設置します。XHTML の場合では<div class="header">タグに自動変換されます。

◇footer(HTML5)

HTML5 の<footer>タグを設置します XHTML の場合では<div class="footer">タグに自動変換されます。

◇nav(HTML5)

HTML5 の<nav>タグを設置します。XHTML の場合では<div class="nav">タグに自動変換されます。見出しパーツの自動階層レベル判定対象です。

◇リスト

リストパーツを設置します。順序の数字の有り(ol li)、無し(ul li)を選択可能です。リスト内の項目(タグ)には、それぞれパーツの設置が可能です。パーツを設置した後、「リスト設定」ボタンをクリックすると、リスト設定ダイアログが表示されます。タグの追加や削除だけでなく、タグの並べ替えや個別に id・class を設定する事が可能です。

◇テーブル

テーブルパーツを設置します。パーツ編集ダイアログからは、id/class の設定と、列・行の数の変更が可能です。列・行はそれぞれ 1 列目・1 行目を th タグに設定出来ます。各セルにはそれぞれパーツの配置が可能になっています。※注意 セル同士の結合には対応していません。

○拡張パーツ(サイト構築者向けパーツ)

◇イメージスライダー

複数の画像を連続して表示させるパーツです。パーツ編集ダイアログでは、画像のサイズやスライド速度、スライドボタンの有無などの設定が可能です。表示させる画像は、パーツを設置した後に設定出来ます。「画像リスト」ボタンをクリックすると、画像の追加・並び替え・削除を行う事が可能です。

◇タブ

タブを設置した後、それぞれのタブ内に異なるパーツを設置できます。

○規約文書(サイト構築者向けパーツ)

◇規約文書

管理画面の規約文書で作成した文書を表層に出力します。

○アーティクルリスト(サイト構築者向けパーツ)

記事コンテンツを設置します。設置先毎に最大表示件数や id/class の構成を設定可能になっています。また、各アーティクルの一覧ページとは異なる HTML 構成に変更する事も可能です。

※このパーツは管理画面の「**setting**」にて、新規アーティクルを作成した時のみ表示されます。表示させたいアーティクルは、予め管理画面の「**setting**」から作成してください。

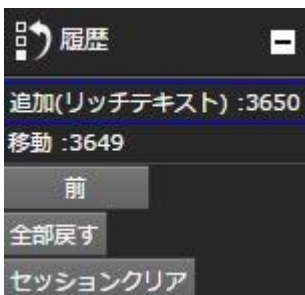
○ディレクトリ(サイト構築者向けパーツ)

ページ上に、設定しているディレクトリを表示させるためのパーツになります。

○タグ(サイト構築者向けパーツ)

ページ上に、設定しているタグを表示させるためのパーツになります。

○履歴



現在のセッションでの編集履歴が表示されます。各テキストリンクをクリックすると、その時点でのリビジョンから作業をやり直す事が可能です。

◇全部戻す

セッション開始時の状態に戻します。編集履歴はそのまま残ります。

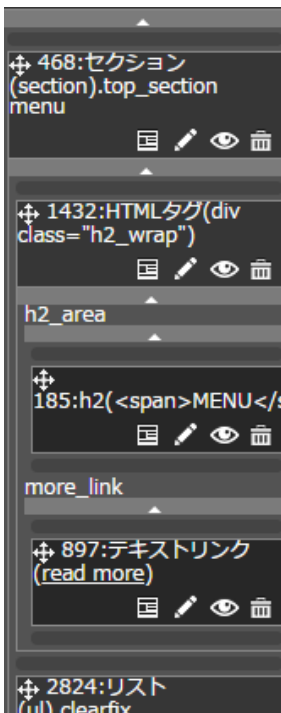
◇セッションクリア

セッション開始時の状態に戻り、そのセッション内の編集履歴も削除されます。

③「HTML 解析,ツリー」



<HTML 解析>
 当該ページにおける、
 ○body タグを文字数の表示
 ヘッダーやフッターなど、継承されたレイアウト内の
 テキスト分も含まれます。
 ○設定している kw の出現率と出現数
 を解析し表示します。SEO 対策で有用にご利用いた
 だけます。



<HTML ツリー>
 当該ページにおける、
 各コンテンツを HTML のツリー構造で表示させてお
 ります。こちらにも「移動ボタン」「編集ボタン」「非表
 示ボタン」「削除ボタン」を設置してありますので、こ
 こでコンテンツ編集を行う事も可能です。

◇内包パーツの表示/格納(△アイコン)

「枠パーツ」でのみ表示されるアイコンです。クリックすると枠内のコンテンツを格納し、ツリーに表示しなくなります。もう一度クリックすると、格納したコンテンツを再び表示します。

④「ページ上部」



○レイアウト

現在のページで使用するヘッダー、フッターなどのレイアウトを選択します。予め、メニュー一段目の「レイアウト管理」でレイアウトを作成してください。「セレクトボックス」の右にある「更新」ボタンをクリックすると、選択後のレイアウトに切り替わります。

○CSS/JS

レイアウト毎、ページ毎に個別の css/js を設定します。継承されたレイアウトの場合、css/js も継承されます。media query を使ってレスポンシブ・ウェブ・デザインに対応できます。ページ編集画面でデバイス幅を切り替える事で、リアルタイムに media query の反映を確認できます。予め、メニュー一段目の「ファイル管理」で読み込みたいファイルをアップロードしてください。

○SEO 設定

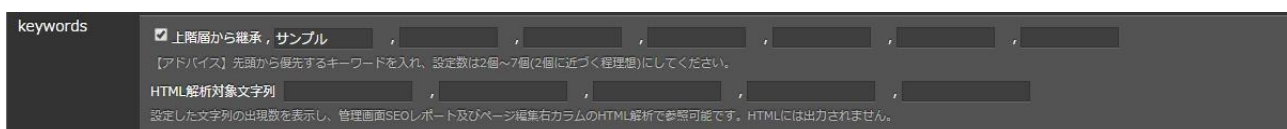
ページ単位で、title、Keywords、description、SEO 用見出し(h1 タグ)、URL 情報を設定できます。クリックすると設定画面が開きます。下記の情報を編集し、「更新」ボタンを押すと完了いたします。

◇title



ページのタイトルを設定できます。ページ管理で設定したページ名を表示させたい場合は、「ページ名(HOME)を使用する」を、そうでない場合は「直接入力」を選択してください。ページ名のみを表示させるだけでなく、サイト名をページ名の前後に追加で表示させる事も可能です。

◇Keywords



キーワードの設定はここで行います。HTML 解析対象文字列にも設定する事で、正しい SEO 用の解析が可能になります。

◇description

description	<p>この箇所はサンプルテキストを設置しています。弊社にてCMSモードで文言の差し替え、または非表示設定をお願いいたします。弊社にてCMSモードで文言の差し替え、または非表示設定をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">文字数：93 / 90 - 112(推奨値)</p> <p><small>【アドバイス】 キーワードの使用は1回~2回で、文頭から優先するキーワードを入れてください。スマホは機種により表示文字数が変わる事があります。</small></p>
-------------	--

description の設定はこの入力欄で行います。

◇SEO 用見出し(h1 タグ)

SEO用見出し (h1タグ)	<p><input type="radio"/> titleを使用する <input type="radio"/> 直接入力</p> <p>文字数：0 (推奨：40文字まで)</p> <p><small>【アドバイス】 タイトルと同じでも構いません。キーワードの使用は1回限りで、文頭から優先するキーワードを入れてください。</small></p> <p>出力形式 <input type="radio"/> {SEO用見出し} <input type="radio"/> {SEO用見出し} <input type="radio"/> {SEO用見出し}</p>
-------------------	--

<h1>タグ内のテキストを編集します。title と同じテキストを表示させたい場合は、「title を使用する」を、そうでない場合は「直接入力」を選択してください。

◇URL 情報

URL情報	<p>robots <input type="radio"/> index, follow <input type="radio"/> index, nofollow <input type="radio"/> noindex, follow <input checked="" type="radio"/> noindex, nofollow</p> <p><small>※基本「index, follow」に設定されていることで検索エンジンにページが認識されやすくなります。作成ページを認識されたくない場合は「noindex, nofollow」に設定してください。</small></p> <p>canonical <input type="text" value="http://●●●●●●●.com"/></p>
-------	--

ページ内での検索エンジンの巡回プログラム「robots(ロボット)」の挙動を指定する項目です。

index/ noindex : ページを検索エンジン上に登録させる、させないの切り替えが可能です。

follow/nofollow: ロボットによるページ内巡回の許可・不許可を選択します。

○プレビュー



最終的に出力される状態での HTML をプレビューできます。ブラウザに搭載されている開発者用ツールと併用することで、ページ公開前に最終的な HTML の調整が可能です。

○セキュリティ設定

基本認証	<p>ID: <input type="text"/></p> <p>パスワード: <input type="password"/></p>
SSL設定	<p><input type="radio"/> 設定なし <input type="radio"/> 強制的にSSL <input checked="" type="radio"/> 強制的に非SSLに戻す</p>
解析対象	<p><input checked="" type="checkbox"/> このページを解析対象とする</p>

[更新](#)

サイトの各種セキュリティを設定する事が可能です。トップページに設定した場合、下の階層のページにも設定が反映されます。

「基本認証」: 設定したページにアクセスした場合、ここで設定した ID とパスワードが要求されるようになります。管理画面にアクセスする時に要求される ID 及びパスワードとは別物になります。

「SSL 設定」: SSL を設定する事で、サイト閲覧者の個人情報を暗号化し、閲覧者のプライバシーを保護する事が可能です。お問い合わせフォームなど、個人情報を入力するページに設定してください。

○HTML バージョン変更

XHTML1.0 ⇅

XHTML1.0 か HTML5 を選択可能です。HTML5 にする事で、よりセマンティックな HTML が出力され、SEO 的に有利になる事が期待できますが、css の組み方次第では HTML5 に非対応のブラウザで正常に閲覧できない場合があります。サイト構築者は、HTML のバージョンを切り替えても閲覧に支障が無い様に CSS を設定する必要があります。XHTML1.0、HTML5 の切り替えはいつでも可能です。実際に HTML バージョンを設定するのは、「3-1 レイアウト管理」の「レイアウトの全体設定」です。

○デバイス幅切り替え

タブレット(768px) ⇅

スマホ等での表示結果を PC 上で確認することが出来ます。
※media query の動作確認用となります。実機での動作を保証するものではありません。

○編集領域縮小機能



編集領域を縮小表示することで、ページ全体の見た目を確認することが出来ます。

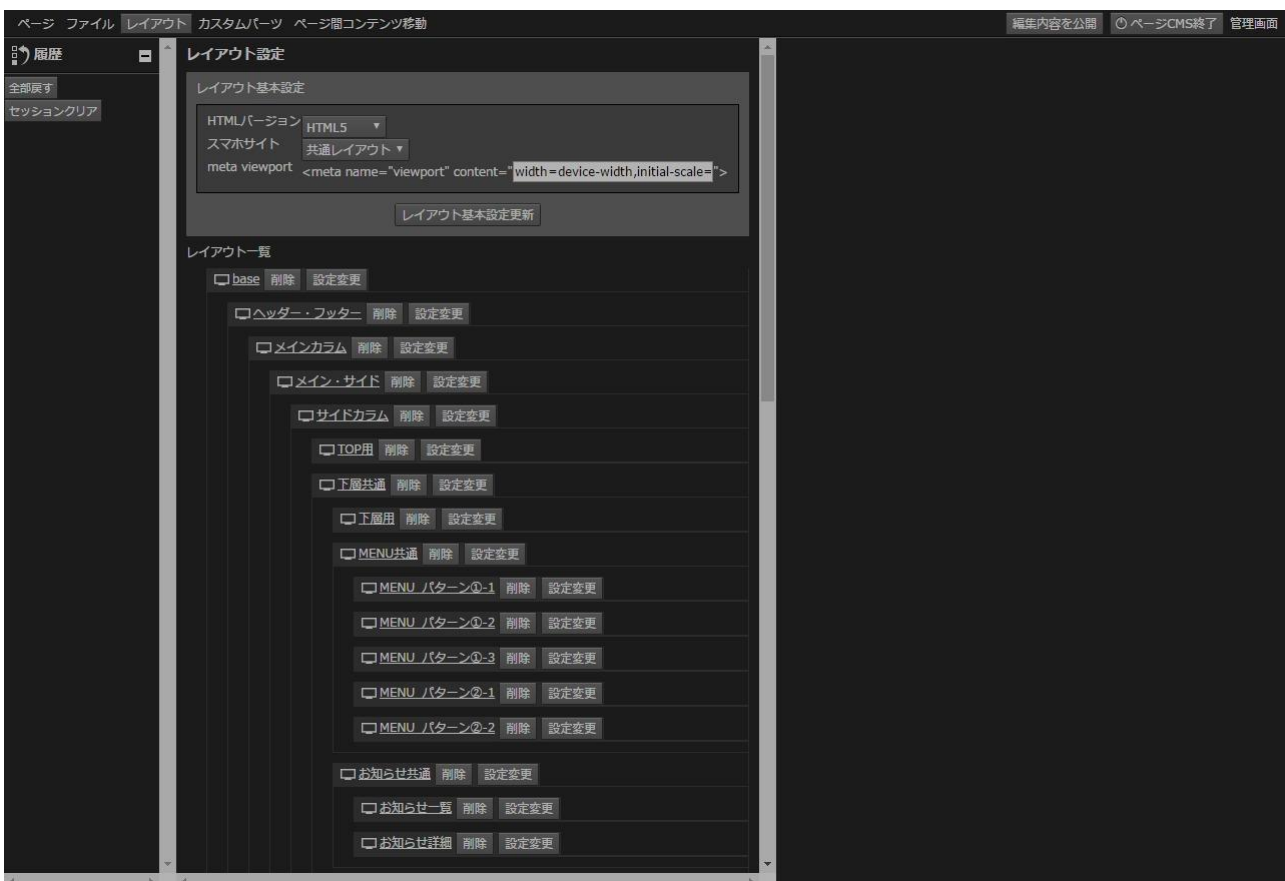
2-4 ファイル(サイト構築者向け機能)

サイト内で読み込む画像や CSS、JS などの各種ファイルを追加します。

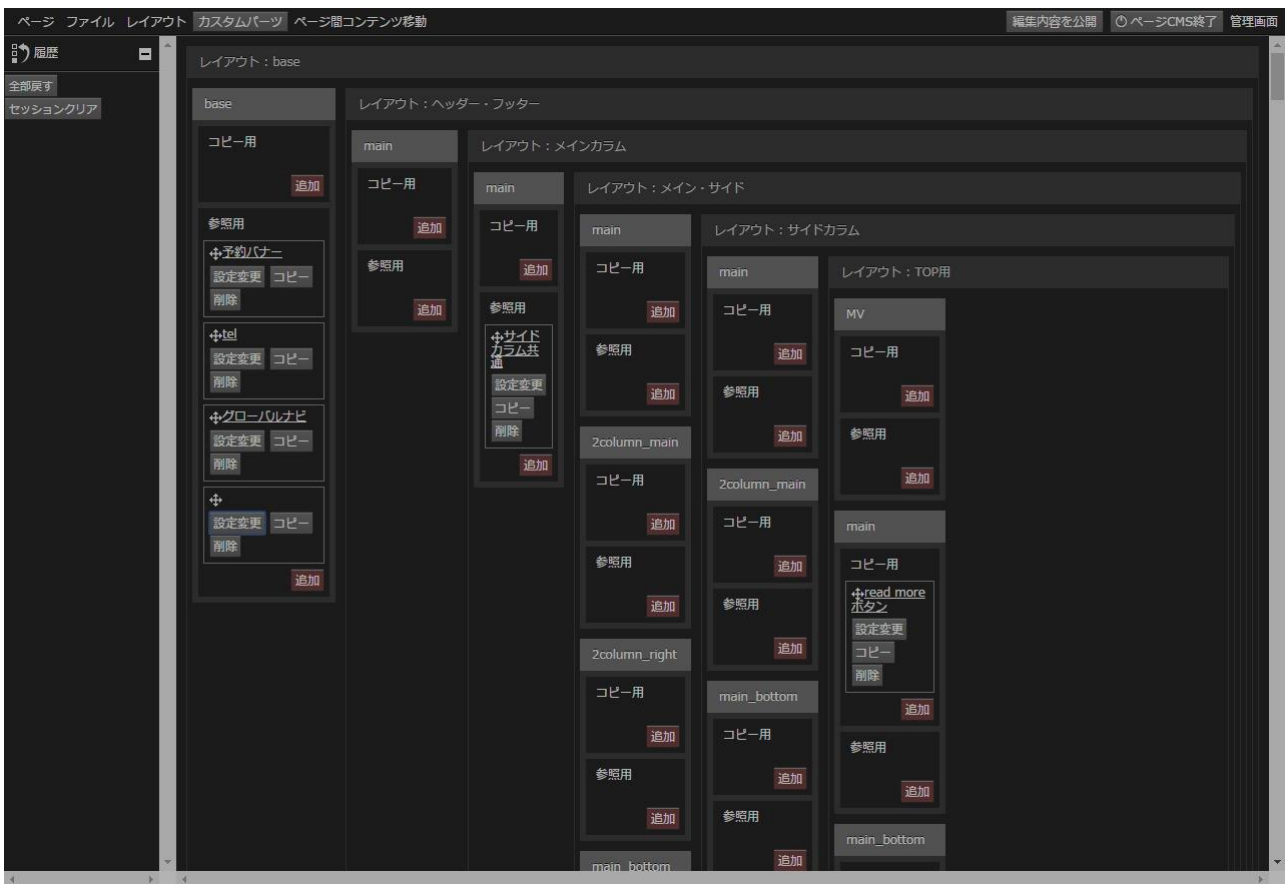


2-5 レイアウト(サイト構築者向け機能)

ヘッダーやフッターなどのレイアウト構成の作成・編集が行えます。同一ページでも PC 用とスマートフォン用のレイアウトの作成も可能です。



2-6 カスタムパーツ



「カスタムパーツ」とは、幾つかのパーツをセットにして登録し、任意のページに設置する事が出来る機能です。複数のページに同じ構成のパーツ群を設置したい時に便利です。

カスタムパーツには「コピー」と「参照」の2種類があり、状況に応じて使い分ける必要があります。作成したカスタムパーツの「コピー」と「参照」は後から変更する事は出来ないため、どのページにどのような形で設置するかを事前によく考えてから作成する必要がある有ります。

◇コピー

元のカスタムパーツを編集しても設置先のページには反映されませんが、設置先のページにて通常パーツと同様にパーツの編集が可能です。「パーツ群の設置パターンが同じでもテキストの文面や画像などがページによって違う」というケースに向いています。

◇参照

設置先ページでのパーツを個別に編集する事は出来ませんが、元のカスタムパーツを編集すると設置先の全てのカスタムパーツに編集内容が反映されます。また、参照用のカスタムパーツのみ、カスタムパーツを構成する外枠の<div>タグに class を設定する事が可能です。バナーなどの様に「どの設置先ページでも同じパーツ群構成になる事が予想される」ケースに向いています。

◇カスタムパーツ作成の流れ

ページ CMS モードの上メニューから「カスタムパーツ」を選択し、カスタムパーツ管理ページに移動します。レイアウト毎にコピー用パーツと参照用パーツのリストを表示しています。ページ内に設置出来るのは、「現在のページに設定しているレイアウト及び、その継承元のレイアウト」に登録されているパーツです。
※レイアウトの継承については「3-1 レイアウト管理」の「補足説明:レイアウトの継承とは」を御覧ください。

①パーツを作成したいレイアウトを選択し、コピー用もしくは参照用の「追加」ボタンをクリックします。カスタムパーツダイアログが現れますので、パーツ名を入力して「登録」ボタンをクリックしてください。

参照用パーツの場合は、パーツ名に加えて id と class の設定も可能です。

②カスタムパーツの登録が完了しました。カスタムパーツ内にパーツを追加したい場合はパーツ名のテキストリンクを、パーツ名を変更したい場合は「設定変更」ボタンをクリックしてください。

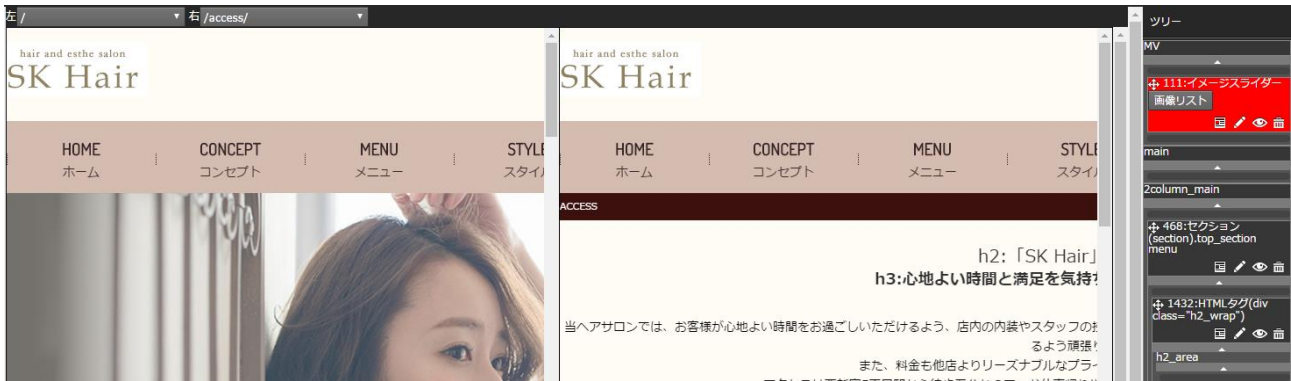
③カスタムパーツ内へのパーツの追加方法は、通常ページのパーツ追加と同じ流れで行います。パーツの追加方法については、「3-4 ページ構築」の「①パーツの追加」を参照してください。

◇作成したカスタムパーツを設置する

カスタムパーツを登録してある状態で、通常ページの編集画面の左メニューの「パーツ」をクリックすると、「基本パーツ」と「コンテナ」の間に「カスタムパーツ」という項目が追加されます。作成したカスタムパーツの設置方法は通常パーツと同じです。コピー用として作成したカスタムパーツは、別のカスタムパーツ作成時にも設置することが可能です。構成の似たカスタムパーツを複数作成したい場合にご利用ください。

2-7 ページ間コンテンツ移動

上部の「左」「右」にそれぞれ該当ページを選択する事で、2つのページの間でパーツを移動させる事が可能です。



2-8 編集内容を公開

編集内容を公開

セッション内での編集内容を公開します。編集した内容に対するコメントを追加する事も可能です。編集内容を公開した日時とコメントは、管理画面の「report」ページの「過去ログ」で確認する事が可能です。

(※注意) 編集内容を公開していない状態では「プレビュー」で確認する場合は表示に影響はありませんが、**通常ページに編集内容が反映されませんのでご注意ください。**

2-9 CMS 終了

ページCMS終了

ページ CMS モードを終了します。

2-10 管理画面

管理画面

管理画面に移動します。

3. RISEONE LP でのサイト構築(サイト構築者向け)

3-1 レイアウト管理

○レイアウトとは

どのページを作成する場合でも、レイアウトを選択する必要があります。レイアウトにパーツを設置しておけば、そのレイアウトを選択したページには、レイアウトで設置したパーツが自動的に表示されます。レイアウト管理ページに入りますと、登録されているレイアウトの一覧が表示されます。レイアウトの枠線の内側にあるレイアウトは、レイアウトのパーツ構成を継承したレイアウトです。(レイアウトの継承については後述。)



上の画像の場合、レイアウト「サイド・メイン」を選択したページでは、レイアウト「ヘッダ・フッタ」とレイアウト「サイド・メイン」で設置したパーツが自動的に表示されます。ヘッダーやフッターなど、多くのページで同じ構成になる事が予想される部分は、レイアウトとして扱うことを推奨します。レイアウト名をクリックするとレイアウトの構築画面に、「スマホ用レイアウト」をクリックするとスマホ用レイアウト構築画面に移動します。

○レイアウトの全体設定

レイアウト基本設定

HTMLバージョン	HTML5 ▼
スマホサイト	共通レイアウト ▼
meta viewport	<meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=" >

レイアウト基本設定更新

◇HTMLバージョン

サイト内で使用する HTML 言語のバージョンを選択します。選択した HTML によって一部のコンテンツの見栄えに影響がある場合があります。

※一部のパーツは、HTML のバージョンによってパーツ内の HTML タグが変化します。CSS の設定次第では、ページの見え方に影響が出る場合がありますのでご注意ください。

◇スマホサイト

「共用レイアウト」の場合は、PC 用サイトと同一のレイアウト構成になります。「スマートフォンでは別のパーツを置きたい」、「このパーツはスマートフォンではいらない」などの理由で PC サイトとは違うレイアウト構成にした場合は、「専用レイアウト」を選択してください。「専用レイアウト」を選択すると、各レイアウト名の右に「スマホ用レイアウト」という項目が追加されます。この項目をクリックすると、スマートフォンで閲覧した時用のレイアウトを作成する事が可能です。

◇ビューポート

メタ ビューポートを設定できます。

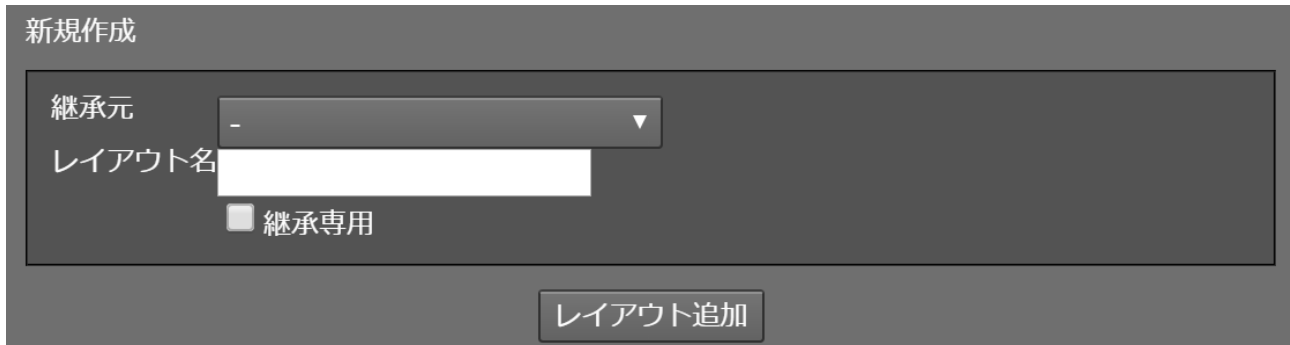
***の部分を入力してください。

入力例 1: <META name=viewport content="「プロパティ名」=(半角イコール)「値」">

複数のプロパティを設定したい場合はプロパティの間を「,(半角カンマ)」で区切ってください。

入力例 2: <META name=viewport content="***1,***2,***3">

○レイアウトの新規作成



レイアウトの一覧の下に新規レイアウト追加用の入力欄がありますので、レイアウト名と継承するレイアウトを選択し、「レイアウト追加」をクリックしてください。

◇継承元

既に別のレイアウトを作成している場合、作成済レイアウトを継承元レイアウトとして選択する事が可能です。これによって追加したレイアウトにも継承元レイアウトに設置したパーツの内容が反映される様になります。レイアウトを継承したレイアウトに設置したパーツは、更に別のレイアウトへと継承させる事が可能です。

◇レイアウト名

レイアウト名を設定します。

◇継承専用

この項目にチェックを入れたレイアウトは、各ページの編集画面においてレイアウトを選択する際の選択肢に表示されなくなります。サイト管理者が新規ページを作成する際、「間違えてサイドナビを二重に設置してしまい、ページの表示が崩れる」といったケースが発生する事があります。この様なトラブルを防止するためにも、ヘッダーやフッター・サイドナビなど「1回しかページに配置しない事が明らかなレイアウト」は、この項目にチェックを入れておく事を推奨します。

○レイアウト内のパーツの追加方法

レイアウト管理ページ内にてレイアウト名のテキストリンクをクリックすると、各レイアウトの編集画面に移動します。レイアウト内のパーツの編集方法は、基本的に通常のページ内のコンテンツの編集方法と同じになっています。詳しくは「3-4 ページ構築」内の「パーツの編集」をご覧ください。

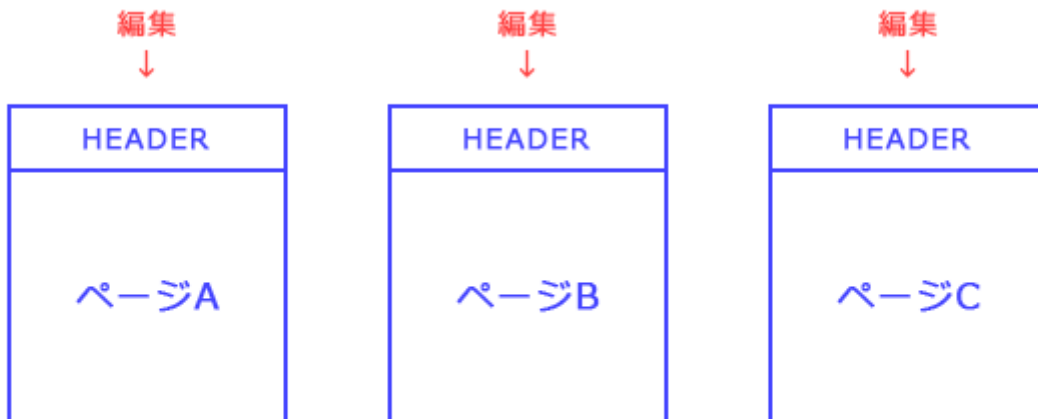
○補足説明:レイアウトの継承とは

継承元レイアウトのパーツ群構成が、継承先のレイアウトにも反映される機能の事です。レイアウト内のパーツ構成やコンテンツの並びなどの部分を編集すると、「編集したレイアウト」、「そのレイアウトを継承元とするレイアウト」、「それらのレイアウトを使用しているページ」の全てにレイアウトの編集内容が反映されます。

例えば、「同じヘッダーを持つ2種類のレイアウトを作りたい」というケースの場合、まずヘッダーを構成する「レイアウト A」を作成します。次に「レイアウト A」を継承元とする「レイアウト B」と「レイアウト C」を作成します。

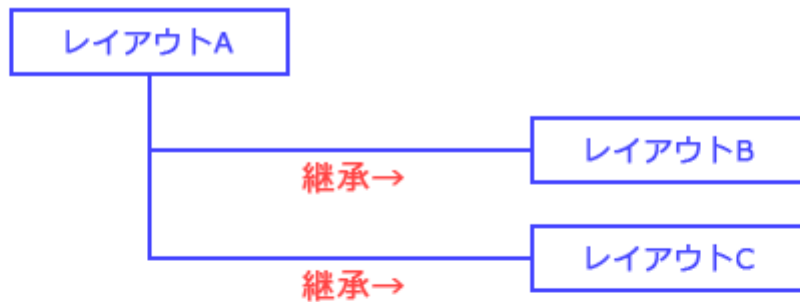
この時にヘッダーの修正が必要になった場合、ヘッダーである「レイアウト A」を編集すると、その編集内容が継承先の「レイアウト B」と「レイアウト C」両方に反映されます。つまり、編集が必要な箇所は「レイアウト A」だけで良いのです。HTML タグを直接記述する方式の場合、共通部分を変更しなければならなくなった場合は、その共通部分が存在する全てのページを修正する必要があります。レイアウトの継承を活用すれば、変更箇所を少なく抑える事が出来るため、時間の短縮に繋がるだけでなく、修正漏れによるミスの発生も減らすことが可能です。

◇通常の HTML 構築の場合

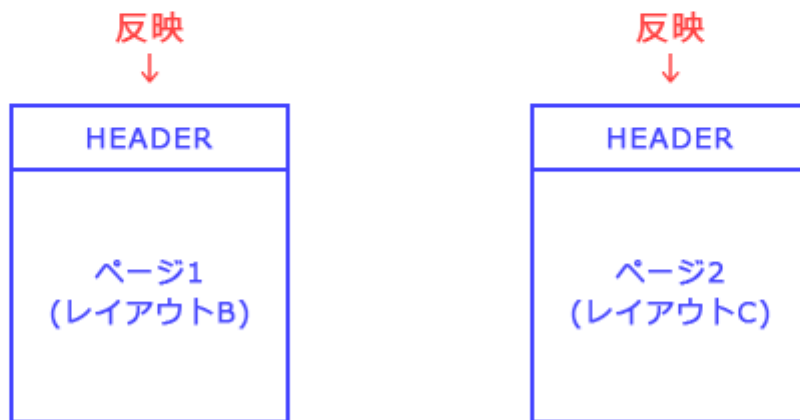


ヘッダーを編集したい場合は、ページ毎に個別でヘッダーを修正する必要がある

◇RISEONE LP での構築の場合



レイアウトAを編集すると、編集内容が
継承先のレイアウトB・Cにも反映される



○レイアウトの継承方法について

◇レイアウトの構築画面専用の左メニューコンテンツ

レイアウト構築画面の左メニューの「パーツ」にはレイアウト作成時専用のパーツカテゴリ「レイアウト用」を用意してあります。更に「レイアウト用」をクリックすると、レイアウト作成時専用のパーツを選択可能です。パーツを追加する方法は、通常のコンテンツと同じです。

◇継承エリア(重要)

このパーツを設置したレイアウトを継承元のレイアウトに設定した場合、継承元に設置してあるパーツが継承先のレイアウトにもそのまま表示されます。

◇パンくず

パンくずを設置します。TOP ページから現在いるページまでのテキストリンクを階層順に表示します。表示されるテキストリンクは、後述のページ管理ページにて設定した各ページのタイトルに準拠します。

◇多言語ページリンク

各多言語サイトへのリンクを表示します。表示させたい言語は、予め追加しておく必要があります。

◇SEO 用見出し

SEO 用見出し(<h1>タグの事)を設置します。上部メニュー(二段目)の「META 要素設定」で設定した、SEO 用見出しが表示されます。

◇システムコンテンツ

レイアウト内にこのパーツを設置していると、ページ内にお問い合わせフォームやアーティクルなどの特殊なコンテンツが表示されるようになります。

◇プレースホルダー

レイアウト内にプレースホルダーを設置する事で、主にアーティクルやフォームやページャーなどの各情報を出力出来るようになります。

◇継承元レイアウトの準備

継承元に設定したいレイアウトの編集画面に入り、左メニューの「パーツ」内の「レイアウト」にある「継承エリア」パーツを追加します。パーツの追加方法については、「3-4 ページ構築」の「①パーツの追加」を参照してください。

◇継承先レイアウトの設定変更

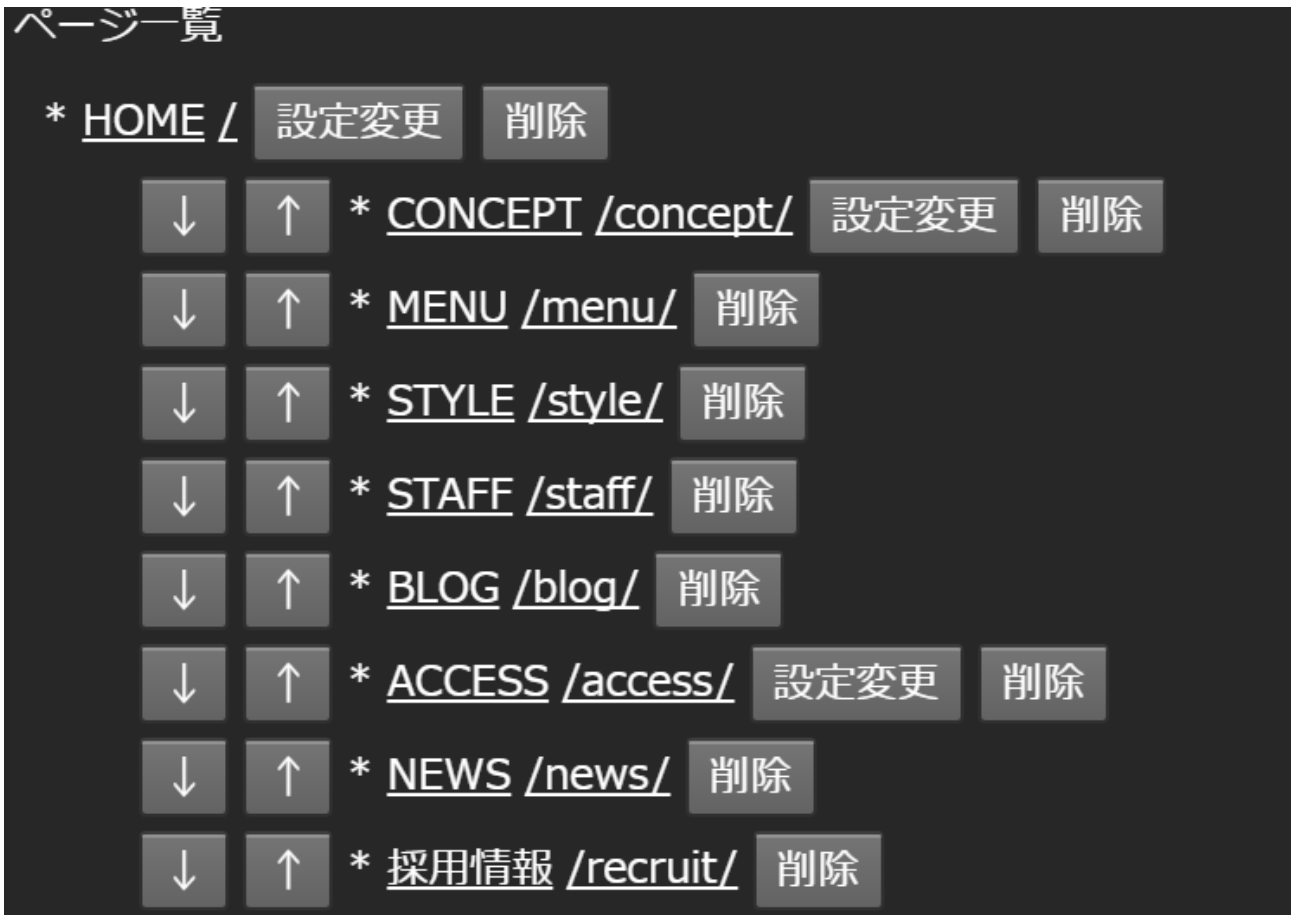
ページ CMS モードの上メニューからレイアウト管理ページに入り、レイアウトを継承させたいレイアウトの「設定変更」ボタンをクリックします。新規レイアウトを作成する時の入力フォームと同じものが表示され、新規レイアウト作成時に設定した各項目の編集・修正が可能になります。「継承元」のセレクトボックスから、先程「継承エリア」を設置したレイアウトを選択します。最後に「更新」ボタンをクリックすると、レイアウトの継承設定は完了です。

○レイアウトと CSS、JS

レイアウトの編集画面においても、ページ編集時と同様に CSS ファイル及び JS ファイルの読み込みが可能になっています。レイアウト内で読み込んだ CSS/JS は、継承先のレイアウトにも反映されます。全てのページで共通で使用する CSS/JS の場合、大元の継承元レイアウトで読みこめば、継承先のレイアウトでわざわざ読み込む必要はありません。

3-2 ページ追加

新規ページの追加やページ名の変更、ページの削除などが行えます。メニューの「ページ」ボタンをクリックするとページ管理ページへと移動します。ここでは、サイト内の全てのページがリスト形式で表示されており、新規ページの追加、追加済ページの設定を変更、ページの削除を行う事が可能です。



○新規ページの追加方法

新規ページ作成

URL
http://sk-t-001--gdn.ssl.owlet.work/ サイトマップに載せる

ページ名
日本語

公開日時
2017-03-30 14 時 41 分

基本認証
ID : パスワード :

登録

ページリストの下にある入力欄に、作成したページの情報を入力していきます。基本的には「ページ名」と「URL」だけ入力すればページの追加は可能です。

○基本設定

◇URL

半角スラッシュ区切りでページの URL を入力します。入力は半角英数で行なってください。既に作成済のページがある場合、「/ページ 1 の URL/ページ 2 の URL」と入力する事で、ページ 2 をページ 1 の下層ページとして作成する事が可能です。

◇サイトマップに載せる

この項目にチェックを入れることで、作成したページがサイトマップに自動反映されます。

◇ページ名

ページ名を入力します。ここで入力したページ名はサイトマップやパンくずなどで表示されます。

◇公開日時

公開日時を設定できます。デフォルトではページ作成時の日時分が自動的に反映されます。未来の日時を設定した場合は、その日時になるまで、ページ監理やサイトマップなどに表示されません。設定した時間まで、ページ情報の編集が出来なくなりますので、ご注意ください。

◇基本認証

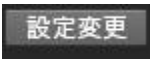
ページ単位で基本認証を設定できます。ID、パスワードを入力してください。基本認証を設定したページの下層にページがあり、その下層ページで基本認証を設定していない場合、上層ページで設定した基本認証が下層ページの方にも適用されます。

◇ページ移動



上下の矢印ボタン又はドラッグアンドドロップでページの順番を変更できます。ページの並び順はサイトマップに反映されます。下層にページを持つページを移動させた場合は、移動させたページの下層にあるページも一緒に移動します。

◇設定変更



基本設定項目を編集します。ボタンをクリックすると、新規ページ追加用の入力欄と同じものが表示され、ページに関する情報を編集・修正する事が可能です。

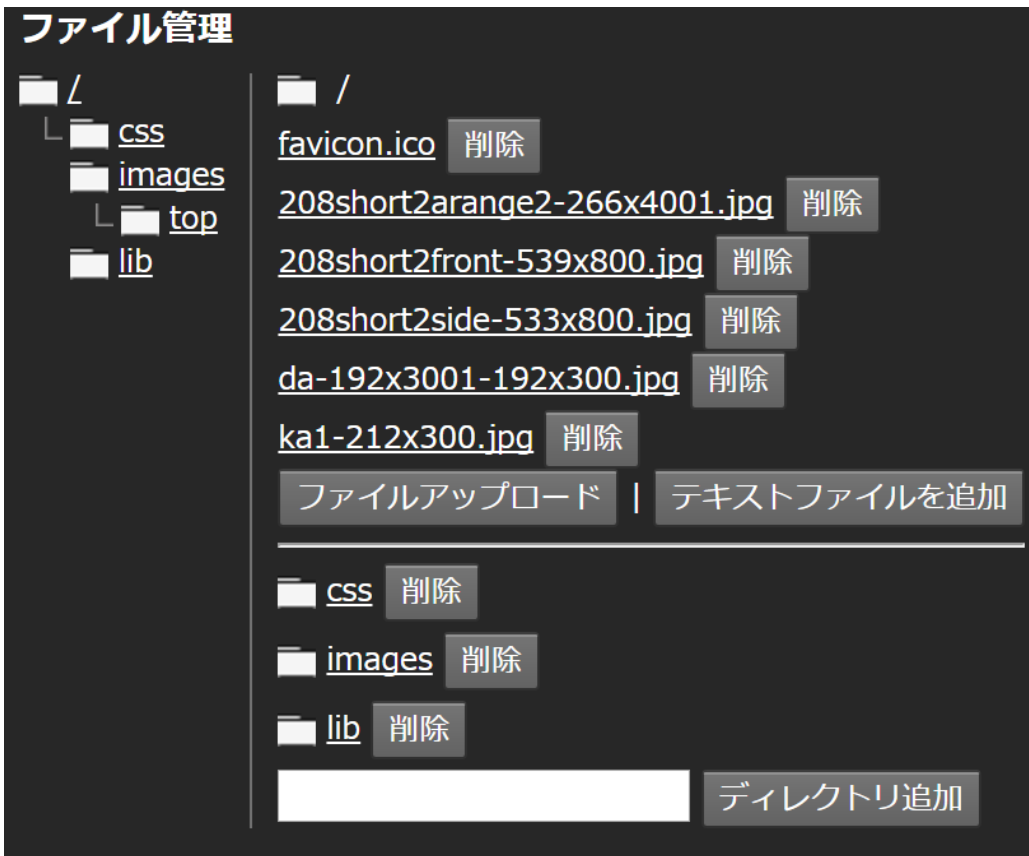
◇削除



ページを削除します。ポップアップが現れますので、OK を選択してください。一度削除したページを元に戻したい場合は、履歴機能を使用します。詳しくは、2-3-1 の「履歴」を確認してください。

3-3 ファイル管理

サイト内で読み込む画像や CSS などのファイルを追加します。ページの左上にはサイト内に存在する「ディレクトリ」の一覧が表示されています。「ディレクトリ」とはサイト内のデータを保存する入れ物であり、ここから画像などのデータを呼び出し、サイトに表示させています。ディレクトリ名をクリックすると画面が切り替わり、ディレクトリ名一覧の右側に、そのディレクトリ内のファイルの一覧が表示されます。

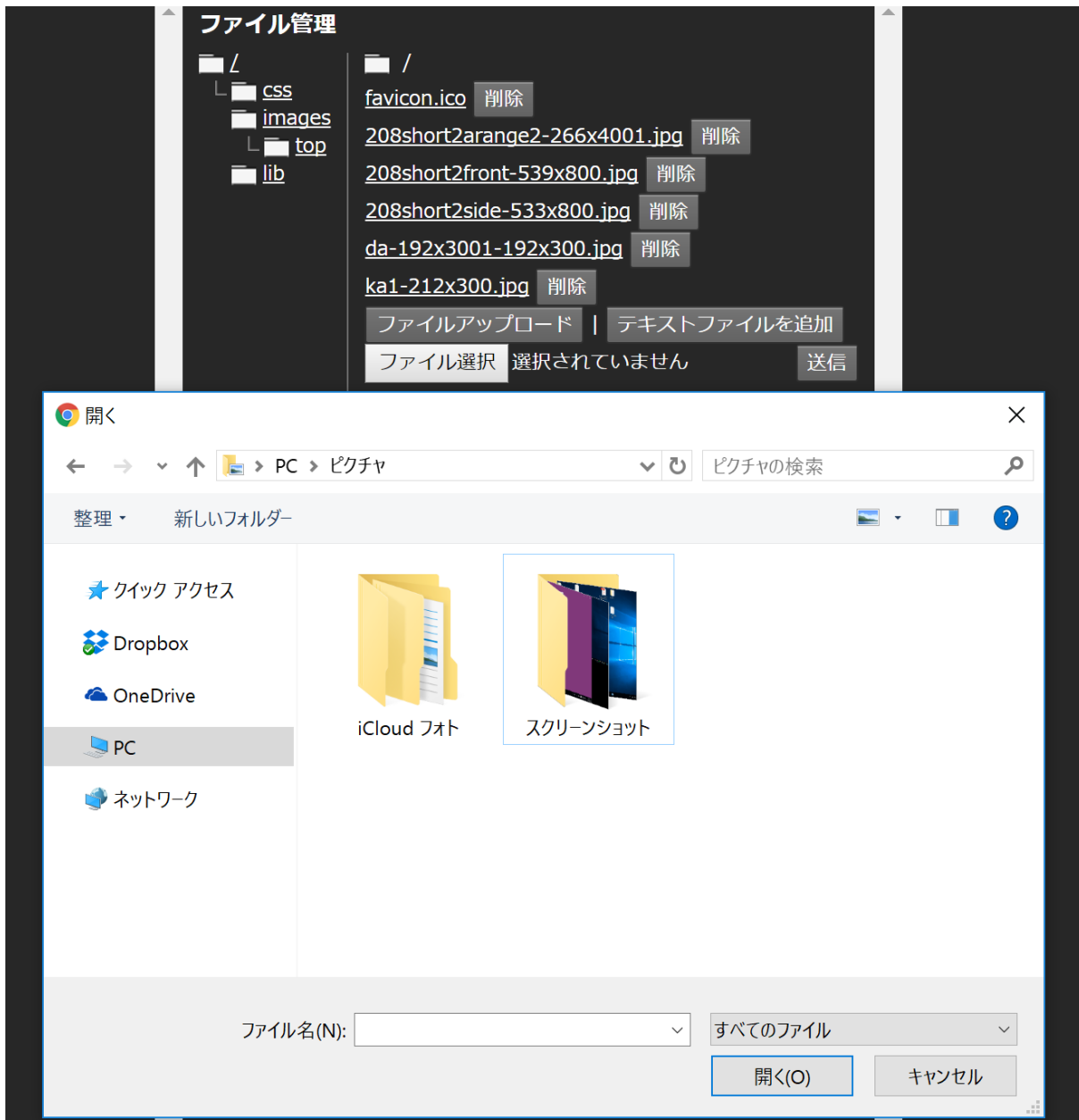


※RISEONE LP では単に画像を設置したい場合は、「画像」パーツの設置によって「ファイル選択」から設置したい画像を直接指定することが出来るため、設置したい画像ファイルを追加する必要はありません。CSS ファイルで背景画像を設定したい時などのケースでは、予めファイル管理ページでアップロードした画像データを呼び出して使用します。

○ファイルの追加方法

保存したいディレクトリ名をクリックし、「ファイルアップロード」を選択します。「ファイル選択」ボタンをクリックし、追加したいファイルを選択してください。最後に「送信」ボタンをクリックすると、選択したファイルがディレクトリに追加されます。

※.css ファイル及び、.js ファイルを追加しても、各レイアウトもしくは各ページの「CSS/JS」で読み込ませないと、追加した.css ファイル及び、.js ファイルの設定が反映されません。

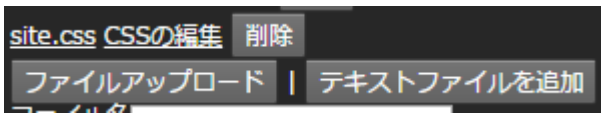


○テキストファイルを追加

「テキストファイルを追加」をクリックすると、ファイル名、内容を記入することが可能です。拡張子を「.css」にすれば css ファイルとしてブラウザ上でアップする事が可能です。

○CSS の編集

CSS ファイルのみブラウザ上で「CSS の編集」が可能です。ファイル名の隣に「CSS の編集」が表示され、クリックするとブラウザ上で編集が可能です。各種テキストエディタなどを別途開く必要が無く、RISEONE LP 内で CSS の記述を進められます。



CSS 編集後は「一時保存」をクリックし、「編集破棄」、「公開」のどちらかを選択してください。「公開」を選択することで編集内容が保存されます。

3-4 ページ構築


ここでは一般的なWEB サイトページの構築方法について述べます。レイアウト、CSS・JS、META 要素の設定については、「2.ページ CMS モードについて」を参照してください。

①パーツの追加


左メニューの「パーツ」をクリックすると、メニューが開き「基本パーツ」、「カスタムパーツ(カスタムパーツ登録時のみ)」、「コンテナ」、「拡張パーツ」、「アーティクルリスト」等の項目が表示されます。項目をクリックすると、さらに項目が開き、パーツリストが表示されます。設置したいパーツをクリックしたままドラッグしている間は、中央ウインドウ内に赤い線が表示されます。この赤い線のある場所が、パーツを設置出来る場所となります。

パーツをドラッグしたまま、マウスポインタをパーツを設置したい赤い線の上に移動させます。線が緑に変化している時にカーソルを離すと、パーツの種類に応じたダイアログが開きます。パーツの設定を終えたら、「登録」ボタンをクリックします。パーツの設置をやめたい場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

②パーツの編集


パーツのマウスを重ねた際表示されるアイコン、もしくはツリー内にある「鉛筆アイコン」をクリックすると、パーツを追加した時と同様、各パーツのダイアログが開きます。あとは、パーツ追加と同様にパーツ内部の設定を追加・編集してください。


③ページ内でのパーツの移動

パーツアイコン、もしくはツリーにある「十字アイコン」をクリックしたまま動かすと、パーツの移動を行う事が可能です。中央ウインドウから移動を行った場合、パーツ追加時と同様に中央ウインドウ内に赤線が表示されます。移動させたい位置にマウスポインタを移動させ、線が緑色の時にカーソルを離すとパーツの移動が完了します。枠パーツを移動させた場合は、枠内のパーツ全てが移動します。

ツリー上でのパーツ移動も可能です。パーツをクリックしている状態では、移動可能な場所で黒い太線が表示され、ツリー上で移動できる場所にマウスポインタを置いた場合は、太線がピンク色に変化します。この状態でカーソルを離すと、パーツの移動が完了します。

④パーツの削除/非表示

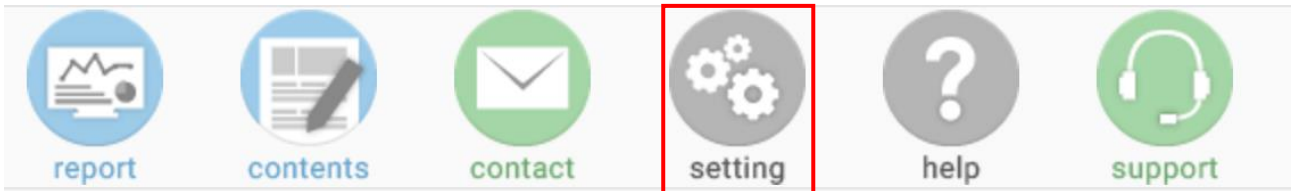
パーツアイコン、もしくは右メニューにある「ゴミ箱アイコン」をクリックすると、パーツの削除が可能です。枠パーツを削除した場合は、枠内のパーツ全てが削除されます。

同様に「目玉アイコン」をクリックすると、そのパーツを非表示にします。非表示状態のパーツは、ページCMS モードでは半透明で表示され、プレビューでの見た目は変わりませんが実際のページには表示されなくなります。枠パーツを非表示にした場合は、枠内のパーツ全てが非表示状態になります。

3-5 お問い合わせフォーム

お問い合わせフォームの作成はページ CMS モードではなく管理画面で行います。
 ページ CMS モードから管理画面に移動するには、ウィンドウ右上の「管理画面」をクリックしてください。

①お問い合わせフォームの追加



上部メニューの下に setting サブメニューが表示されました。「フォーム」という項目がありますので、それをクリックします。



管理画面の上部メニューから「setting」をクリックします。新しくフォームを作成する場合は「新規作成」を選択してください。

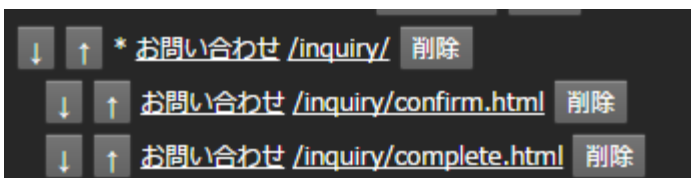


必要な内容を入力し、「登録」ボタンからフォームの作成を行います。

○フォーム種別

項目名	説明
フォーム種別	管理画面 TOP ページの「CONTACT TOPIX」で表示されるアイコンを選択します。
ページ生成	AJAX フォームにするか否かを選択できます。
レイアウト	問合せフォームを設置するページのレイアウトを選択します。 作成したフォームを表示させるには、レイアウト内に「システムコンテンツ」パーツが設置されている必要があります。
ページ URL	問合せフォームを設置するページの URL を指定します。 「 サイトマップに載せる 」にチェックを入れると作成したページがサイトマップに表示されます。
ページ名	問合せフォームを設置するページのページ名を入力します。 例)お問い合わせ
ページ名(確認画面)	問合せ内容の確認画面のページ名を入力します。 例)お問い合わせ(確認)
ページ名(完了画面)	問合せ完了画面のページ名を入力します。 例)お問い合わせ完了
ページデザイン	チェックを入れると、問合せフォームをページ編集からカスタマイズすることが可能です。
必須マーク	フォームの table 構造をオリジナルにしたい時に、チェックを入れて下さい。 必須マークのテキストを設定できます。
ボタン画像	フォーム入力ページの「確認」ボタン、フォーム確認ページの「修正」・「送信」ボタンに使用する画像を設定出来ます。通常時とロールオン時とで別の画像に切替える事も可能です。 ※画像を設定していない場合は、通常の submit ボタンで表示されます。

フォームの登録が終わったら、ページの一覧に下図のように問合せフォームページ、入力内容確認ページ、完了ページの計 3 ページが追加されます。



/****/ : 問合せフォームページ

/****/confirm.html/ : 入力内容確認ページ

/****/complete.html/ : 完了ページ

②入力項目の設定

入力項目設定										
	一覧表示	必須入力	名前	コード	入カタイプ	設定				
↑ ↓	<input type="radio"/>	※	お名前	name	氏名	通常		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓		※	ふりがな	kana	氏名	ふりがな		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓	<input type="radio"/>	※	電話番号	tel	電話・FAX			エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓		※	メールアドレス	email	メールアドレス	通知用メールアドレス		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓	<input type="radio"/>	※	ご予約ご希望日時(第一希望)	date1	日付・時間			エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			ご予約ご希望日時(第二希望)	date2	日付・時間			エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			ご予約ご希望日時(第三希望)	date3	日付・時間			エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓	<input type="radio"/>		その他備考	memo	複数行テキスト			エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			テスト	test	リッチテキスト			エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓			テスト2	test2	複数選択	(その他あり) 選択肢設定		エラーメッセージ編集	設定変更	削除
↑ ↓		※	テスト3	test3	画像	容量制限:5MB		エラーメッセージ編集	設定変更	削除

新規登録

続いて、フォームの入力項目の設定を行います。入力項目の設定は、フォーム基本設定画面の一番下で行います。「新規登録」ボタンをクリックしてください。

入力項目設定ダイアログが表示されます。
 フォームの目的に合わせた項目を設定してください。

入力項目設定 ✕

コード

言語別設定 日本語名前
 入力例等

必須入力 必須入力

入カタイプ ▼

文字数制限 文字以上
 文字以下

種別 通常
 数値
 入力制限

検索設定 検索フォームで使用する

管理設定 一覧画面に表示する

◇コード

この欄に入力した値は、自動返信メールの変数(後述)に反映されます。※半角英数で入力してください。

◇名前

入力項目の名前を設定します。

◇入力例等

フォームの入力例やコメントを設定します。

◇必須入力

チェックを入れた項目は必須項目になります。

表層において、必須項目を全て入力しないと、各フォームの入力確認ページに移動しなくなります。

◇管理設定

「一覧画面に表示する」にチェックを入れた項目は、「CONTACT TOPIX」の一覧ページにおいて、お問い合わせ一覧の項目欄が表示される様になります。

◇入力タイプ

文字数制限や数値による入力、英字のみの入力などの制限を設ける事ができます。検索フォームで使用することも可能となっております。

◇入力タイプ(一行テキスト)

一行分の高さをもったテキスト欄です。入力可能な文字数の範囲や、文字の種類(英字、数値、記号、ひらがな、カタカナ)を設定する事が可能です。会社名など一行で済みそうな項目の作成に向いています。

◇入力タイプ(複数行テキスト)

複数行のテキストを入力できる項目です。一行テキストと同様、文字数の制限を設定することが可能です。お問い合わせ内容など、文章量が多くなる事が予想される時に有効です。

◇入力タイプ(メールアドレス)

メールアドレス用の入力欄です。確認のため2回入力させたいケースにも対応しています。

◇入力タイプ(氏名)

姓と名に別れた入力欄です。漢字、ひらがな、カタカナから選択可能です。

◇入力タイプ(住所)

住所を入力出来ます。チェックボックス及びラジオボタンの操作で、郵便番号表示や都道府県表示などの有無を切り替える事が可能です。

◇入力タイプ(電話・FAX)

電話番号の入力欄です。

◇入力タイプ(日付・時間)

日付・時間の入力欄です。どちらかだけを表示させる事も可能です。

◇入力タイプ(単一選択)

複数選択肢から1つを選択するラジオボタンやセレクトボックス、プルダウン)を設置します。この項目を登録すると、「設定」欄に「選択肢設定」ボタンが表示されます。「選択肢設定」ボタンをクリックするとダイアログが表示され、選択肢の追加・編集・削除を行う事が可能です。

◇入力タイプ(複数選択)

当てはまる選択肢にチェックを入れるチェックボックスを設置します。「単一選択」と同様、この項目を登録すると「設定」欄に「選択肢設定」ボタンが表示されます。選択肢の追加・編集・削除はこちらから行ってください。

◇入力タイプ(画像アップロード)

画像をアップロードします。容量に制限をつける事も可能です。
対応する拡張子は(.jpg、.png、.gif、.psd、.eps)などです。

◇入力タイプ(ファイルアップロード)

上記以外の拡張子のファイルをアップロードしたい場合は、こちらの項目でアップロードが可能です。こちらも「画像アップロード」パーツと同様に容量制限の設定が可能です。

③規約文書

規約文書

タイトル 同意用チェックボックス出力

個人情報の取り扱いについて ▼

同意用チェックボックスを出力

追加

既に設定している規約文書をこの当該フォームにも出力させる事が可能です。

④自動返信メールの設定

setting サブメニューから、「基本設定」の右にある「自動返信メール」を選択してください。

setting	ア－ティクル	タグ設定	ディレクトリ設定	<u>フォーム</u>
	サイト管理者情報			
	<u>ご予約</u>	新規作成		
	<u>基本設定</u>	<u>自動返信メール</u>		

問い合わせ者へ発信する「自動返信メール」と、サイト管理者へ発信する「管理者通知メール」の2種類が設定可能です。「有効」のチェックボックスをクリックしてチェックを入れると、メール機能が ON になります。後はそれぞれ送信元のメールアドレス、件名、本文を設定してください。メールの本文は、通常テキストとHTMLメールから選択する事が可能です。設定が完了しましたら、画面下の「登録」ボタンをクリックします。

◇自動返信/管理者通知チェック

「有効」にチェックを入れる事で、それぞれの自動返信メール機能が ON になります。

◇送信元/送信先メールアドレス

各メールの送信元のメールアドレスを設定します。「管理者通知メール」では送信先のメールアドレスも設定します。

※「管理者通知メール」の送信先メールアドレス欄については、アドレスを「,(半角カンマ)」で区切る事で送信先を複数設定する事が可能です。

◇メール本文

メールの本文は、通常テキストとHTML メールから選択する事が可能です。

◇変数

ページの右側には、各お問い合わせフォームの入力項目に応じた変数が表示されています。それぞれの変数をメール本文に記述する事で、自動返信メールに入力項目で入力した値が表示される様になります。

④フォームの削除

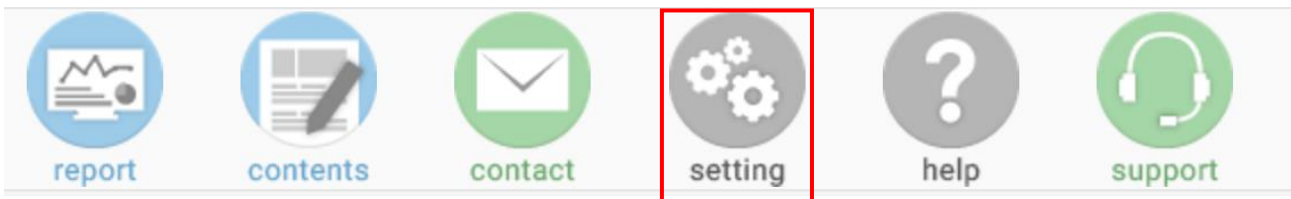
作成したフォームの削除は、フォーム一覧ページから行えます。フォームテーブルの一番右にある「削除」ボタンをクリックすると、フォームが削除されます。

3-6 アーティクル

新着情報やコラム、イベント情報など、一覧ページと詳細ページからなるコンテンツを作成する場合にアーティクルを利用します。アーティクルページの作成は、まず管理画面でアーティクルの設定を作成し、その後ページ編集モードにて「アーティクル」パーツを配置するという流れで行います。

①新規アーティクルの追加

管理画面の上部メニューから「setting」をクリックします。



上部メニューの下に setting 用のサブメニューが表示されます。「アーティクル」という項目がありますので、それをクリックします。



新しくアーティクルを作成する場合は「新規作成」を選択してください。
 必要な内容を入力し、「登録」ボタンからアーティクルの作成を行います。

◇ページ設定

項目名	説明
アーティクル名	アーティクルの名称を設定します。
詳細ページデフォルトレイアウト	プルダウンで既に作成しているレイアウトの中から、詳細ページのレイアウトを選択します。
詳細ページ生成	「詳細ページを必ず生成する」「詳細ページは生成しない」「基本的に生成しない」「基本的に生成する」の中から適切なものを選択します。
キーワード検索	有効にすると、キーワードによる検索が出来るようになります。
対象ディレクトリグループ	既に作成しているディレクトリの中から選択します。
タグ	既に作成しているタグの中から選択します。
一覧ページ設定 ブログ	ディレクトリ毎に一覧を作成するか否かを選択し、生成する場合は「URL」「ページタイトル」「レイアウト」を設定できます。 ブログにするか否かを選択します。

ページ情報を登録すると、詳細ページのフォームの入力項目設定と、一覧ページ用の HTML タグ設定が追加されました。「入力項目設定」では、詳細ページを追加する際にタイトル以外に表示するコンテンツを追加できます。

◇入力項目設定

項目名	説明
コード	入力項目のコードを入力します。 例)image,body
名前	項目の名前を入力します。入力例も設定できます。
入力タイプ	入力項目のタイプを選択します。 表示する文字数の制限や入力制限、検索フォームで使用するかを選択します。
管理設定	管理画面でコンテンツの一覧を表示する際に、この項目を一覧項目として扱う場合はチェックを入れます。

「一覧用 HTML」では、一覧ページに設置するアーティクルコンテンツにおける HTML タグの構成を設定できます。変数を用いる事で、記事のタイトルや作成日時を自動的に表示させる事が可能です。

■主な変数一覧

各アーティクルの設定ページの下部に主に活用する変数を記載しております。

②一覧ページにアーティクルを設置

ページ編集からページの一覧に下図のように作成したアーティクルのページが追加されます。

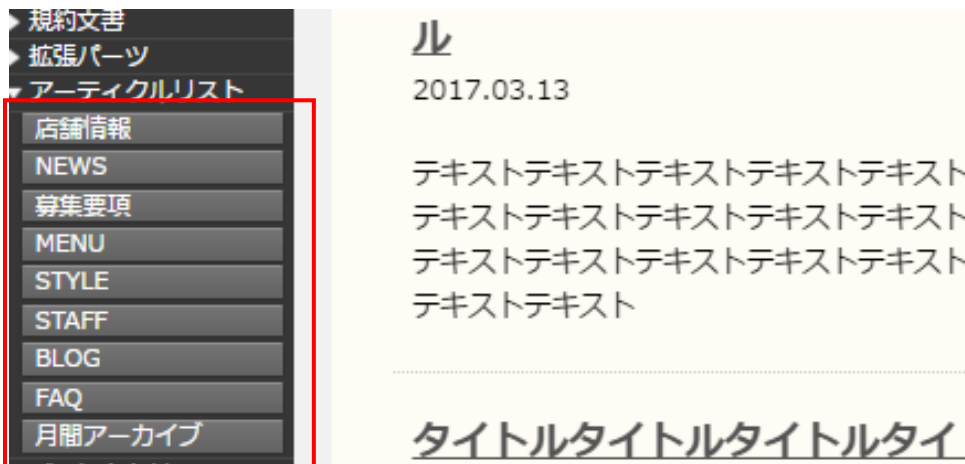


レイアウトのシステムコンテンツ部分に一覧用 HTML で記載した内容が反映されます。

これで一覧ページの構築は完了です。次はアーティクルの詳細ページの作成に入ります。

③一覧ページ以外にアーティクルを設置

管理画面でアーティクルを作成している状態で、ページ編集モードに入った場合、左メニューのパーツ一覧の中に「アーティクルリスト」という項目が表示され、管理画面で作成したアーティクル名に対応したパーツが表示されます。通常のパーツと同様に任意の位置にドラッグ&ドロップを行う事で、一覧ページ以外にもアーティクルを表示させる事が可能です。

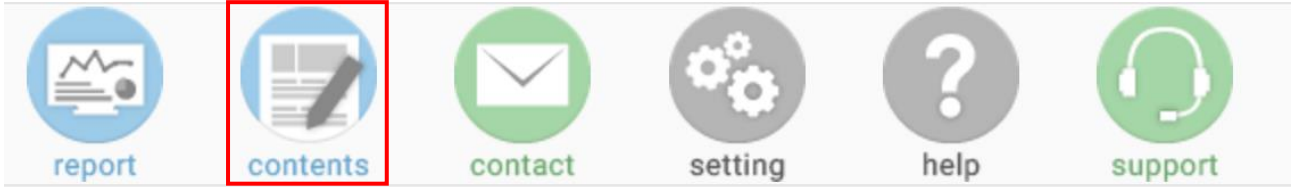


パーツを設置した際に表示されるダイアログでは、アーティクルの表示件数や、アーティクルの HTML タグの構成を設定できます。一覧ページと同様の変数を使用でき、一覧ページとは違った HTML 構成にする事も可能です。



④記事(詳細ページ)の作成

アートの詳細ページは管理画面から追加出来ます。上部メニューから今回は contents ページに移動します。



contents ページに入ると、contents 用のサブメニューが表示されます。記事を追加したいアートをクリックしてください。



記事一覧ページが表示されます。記事を追加したい場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。詳細ページのタイトル以外に、②の「入力項目設定」で追加した入力欄で詳細ページ用のコンテンツを追加出来ます。設定が終わりましたら、「登録」ボタンをクリックしてください。

⑤記事(詳細ページ)の編集・削除

作成した詳細ページの編集及び削除は、それぞれ記事一覧ページの一番右にある「編集」ボタン、「削除」ボタンをクリックすると可能です。

⑥詳細ページ内の構築

詳細ページに設定してあるレイアウトに「継承エリア」パーツが設置されている場合は、詳細ページにもページCMS モードで各種パーツを追加する事が可能です。詳細ページ毎に違ったコンテンツを追加していく事が可能です。

